〔[illegible]年十二月十四日 第三種郵便物認可〕 夕刊 (二十四日發行)

新京日日新聞

定價 一部金三錢 一箇月金八十錢 郵税 一箇月金十五錢
新京永樂町四丁目一番地 發行所 新京日日新聞社 電話二三二五番・三三〇〇番
發行人 十河栞忠 編輯人 松本勇 印刷人 谷啓二郎

連雲海の築港
オランダ築港公司が請負ふ
總工費三百萬元で

〔北平廿三日發國通〕支那新聞の報ずる處によれば、隴海線の東端海に通ずる連雲海港の築港はオランダ築港公司が上海にて鐵道部と工費三百萬元で請負ひ、契約をなし、來る七月一日より工事に着手することゝなり、鐵道部工務處長吳士賁は之が監督のため二十二日南京を出發するが、聞くに工事は碼頭と防波堤を築造し、三千噸の汽船を自由に入港せしめる爲、一ヶ年半を費して完成する豫定である

奉天造幣廠近く作業開始
七月一日大和ホテルで披露宴

〔奉天二十三日發國通〕奉天大東邊門内に設けられた中央銀行奉天造幣廠は愈々作業開始の運びとなつたので、中央銀行總裁榮厚、副總裁山成喬六兩氏は七月一日在奉官民を招待し造幣廠を參觀せしめ同夜大和ホテルに披露宴を張ることゝなつた

昭和七年度國庫現計

〔東京廿三日發國通〕大藏省主計局調査に依れば四月末七年度國庫現計は歳入一、七七八、八二三千圓、歳出一、七四八、七八三千圓で差引き三千四萬圓の歳入超過となつて居るが決算見込は未發行公債二、五〇〇萬圓發行せずして二千萬圓内外の剩余金が生ずる計算である

前米國務次官郷里ホノルルへ歸還

〔ホノルル廿三日發國通〕前米國務次官カツスル氏は二十二日氏の郷里なるホノルルに歸還したが、日米兩國が太平洋和平を旨とする以上兩國間の仲裁裁判條約締結は望ましいところだと語つた

であり、將來新造船と舊船のハンデキヤツプを補ふために運賃に差をつける事となろう

滯滿中の村田大阪商船副社長歸阪

〔大連廿三日發國通〕國際運輸會社の總會に出席旁々日滿連絡客船增加の對策を調査のため滯滿中の村田大阪商船副社長は廿三日出帆の「はるびん」丸で歸阪の途に就いたが、氏は語る
新滿洲の事態に順應する對策は既に出來上り、大連神戸間の定期船增配は出來る丈け早くやり度いと思つて居る、目下專門の技術者が歐米に出張研究の快速船建造も歸任次第着手する積り

地籍調査前に
先づ行政區劃調査

滿洲國産業振興の根幹となるべき地的要素である地籍の調査に關しては過般來土地局に於て何時にても着手し得る樣着々準備を進めつゝあるが、一方地籍調査の基礎たる行政區劃は依然舊東北政權時代の儘にて、縣村の區域分明せず地籍調査、地籍簿作製上其の他に多大の困難を伴ひつゝある、元來行政區劃調査は地方司の行ふべきものなるも前述の關係から地籍關係調査に先立つて實施せねばならぬので取敢えず土地局の手で調査をなす事となり、目下具体案につき研究中であるから近く具体的調査に取掛るものと見られる

奉天の獨逸、猶太人の反目昂まる

〔奉天廿三日發國通〕獨逸に於けるヒツトラー政權の猶太人壓迫政策始まつて以來當地在住の猶太人間には反獨逸、ヒツトラーの盛旺となり、過激對抗猶太協議大會を開催
一、奉天猶太民會は近日中反獨逸政府抗議文の作成し國際聯盟本部、奉天日滿官憲列國領事團、世界各地の猶太系新聞雜誌等に致すること
一、猶太民族救濟資金を募集して反獨政府運動の資金に充つること
等を決議したが、最近當地に於ける獨逸人もこれに對抗して「反猶太人宣傳同盟」を組織し兩者の反目は漸次激化しつゝある

目覺しき滿洲産業の發展 (三)
大連市長 小川順之助

滿洲には三十年前ロシヤの東淸鐵道は一粁の鐵道線路も無かつたが三十年後の今日では七千粁の鐵道網を有して居ります、之を支那本土の鐵道に比べて見ますれば百粁平方里に於て滿洲本土の約八倍の鐵道が敷設せられて居ると云ふ現狀であります。從つて鐵道の完備に伴ふて各種の産業は著しく發達し、激增せる滿洲の農産物は海外に輸出せられ滿洲經濟は世界的の意義を持つて來たのであります、日露戰爭後に於ける日本の南滿洲經營は露國の北滿經營と相俟つて漢人移民によつて原始的産業を中心とし、過去三十年間に急激發展を遂げ其の間滿洲の人口は千數百萬約六割の增加を示しました。又交通の整備により農産物の販路を世界市場に拓くに至り縣内生産を急激に增加せしめた、過去七年間に農産物中大豆は六割、小麥は七割、米は七割餘の增加を示した、農産物增加に伴ふ商工的加工業も搾油業を中心として異常の發展を遂げた採炭事業亦然り、之等の内農産物が主として支那人の直接生産に俟つに對し加工業が日本の資本の力に負ふことは興味深きことゝ也

斯くの如く滿洲は過去に於て非常なる發展を爲したのでありますが、將來に於ける滿洲産業の發展や如何?私は今回の滿洲事變に因つて滿洲産業には一大革新期が來たと思ひます。從つて滿洲産業は將來非常なる大發展を爲すことゝ確信するのであります、理由一は今後は滿洲全体の治安が恢復さるゝと云ふことであります從來滿洲は支那本土に比し兵亂の巷ではながつたが張家軍閥の下に苛斂誅求は盛に行はれ百姓は秩序の害に喘ぎ、一方馬賊は各地に跳梁し産業の發展を大に阻害して居つた。然るに滿洲事變後は日本軍隊は數箇月間に數十倍の匪賊軍を滿洲の地より驅逐した、最近に於ては熱河の平定を終りて滿洲の地より兵匪は全く掃蕩せられました、滿洲地内馬賊の被害は未だ跡を絶つに至らざるも長城戰に於て支那軍が撤退し滿洲の警備がよく出來る樣になれば滿洲の治安は速かに恢復せらるゝことゝ思ひます、さうすれば滿洲國の王道主義により住民は暴制搾取、掠奪等より免かるゝと共に滿洲國の機會均等主義に基き内外の資本は盛に滿洲國に流入し産業開發に貢獻することゝと思ひます、理由の二は交通機關の完備であります從來南滿地方は鐵道網も相當完備して居つたが沃野千里の北滿地方に東支鐵道あるのみで未開の儘放置せられて居つたが克山と海倫線は既に完成聯絡したので北滿の開發は急進致しませう。吉會鐵道も全通したので北滿材の搬出は容易となり開墾も促進さるゝことでありませう。其の他必要な地には鐵道は敷設せられ滿洲國は巨費を投じて道路の開修を企て居りまするし東支鐵道の經營が滿洲國の手に移ることとなれば輸送機能も圓滑となり斯くして交通機關の完備により沃野千里は開墾せられ滿洲産業の發展は蓋し驚くべきものありと存じます

政友會の增稅案に高橋藏相反對
政府政友間に重大化せん

〔東京廿三日發國通〕政友會の發表せんとする新政策中最も重要なる資本主義是正の爲の增稅案は鈴木以下床次、勝田、鳩山本の諸氏も異議無く黨議決定となるに至らんが高橋藏相が反對して居り、豫算案の決定の場合飽く迄自説を固持し赤字公債を繼續せば政友會では不確定なる財政計畫は默過し得ずと強硬反對し、之を中心に政府政友の間に重大問題化せんとしつゝある

廿四日より二日間 憲兵分隊分遣隊長會議開催

二十四日より二日間新京憲兵隊本部に於て分隊分遣隊長會議を開催、所管事項について打合せを行ふことゝなつた

蘇聯への非公式訪問を終へホープ大佐歸米
非公式代表派遣を進言す

〔ニューヨーク廿二日發國通〕米大統領の意を受け蘇聯邦への非公式訪問を終へて歸つたホープ大佐は蘇聯邦の即時承認は反對なると共に、蘇聯邦へは非公式代表を派遣すべき事を進言、承認は赤化宣傳問題その他の解決後少くも一年後に爲すべきだと勸告したホープ大佐は米代表を非公式にモスクワに派し諸方面と接觸させるのは米の蘇聯邦、日本滿洲、支那に對する外交政策上極めて有益であると述べてゐる

小川滿博會長催宴

大連市長小川順之助氏は二十二日來京二十三日午後七時からヤマトホテルに軍部、滿鐵および滿洲國側張實業部總長始め各部次長司長等を招待大連主催滿洲大博覽會に就いて懇談滿博の現狀は豫想以上に前景氣よく成功疑ひなしと信ずるが尙切に援助を乞ふ旨を述べ來賓を代表して阪谷總務次長滿博の前途を祝福し主客乾盃を交はし寬談一時間余で散會した

新京日日新聞社 營業部 電三三〇〇番

珠玉を碎く (三十六)
吉井勇 (高根秀浩畫)

禁無斷上映上演

歡會(七)

英一はその物音を聞くと、不圖ある心持になつて、急いで扉を開けて廊下へ出てみたが、もう其時には何の人影も見られなかつた。彼は暫らくそこに佇んでゐてから、また部屋の中に入つて來て、びつくりしたやうに目を瞠つて、彼を待ち受けてゐた露子に向つて、

「誰もゐないんですけれど、何うしたんでせう。たしかに何か落したやうな音がしましたね」

「えゝ、しかし、ひよつとするとあたし達の空耳かも知れないわ」

「いゝえ、さうぢやありませんよ。たしかにことんといふ音を聞きましたもの……誰か覗いてゐたんぢやないでせうかね」

露子は少し顔を赤くしながら打消すやうに、

「まさか……そんなことはないでせう」

「いゝえ、何うだか解りませんよ」

英一はさう言つてから、わざと氣に懸けさせぬやうな洒落な調子で、

「しかしまあいゝぢやありませんか。どんな邪魔が入らうともどんな中傷をされやうとも、またどんな噂をされやうとも、あなたは今夜僕に誓つた言葉を忘れないでせう」

露子はちつと熱があるかと思はれるやうな潤んだ目で、男の凛とした顔を見上げながら言つた。

「えゝ、そりやあさうですとも……しかしあなたも今夜のことをお忘れになつちや厭だわ」

「えゝ、そりやあ僕だつて無論今夜のことは忘れませんよ」

さう言ひ乍ら英一は又長椅子の上に、露子と並んで腰を掛けた。それと同時に男の逞しい腕は、女の丸く柔かい肩の上に置かれてゐた。と、露子はちよつと俯向いたが、すぐにまた顔を上げて、

「あのう……今專務さんが變るつてお話でしたが、そりやあ、もうほんとに極まつたんでせうか」

「えゝ多分極まるでせう。何しろ社長の中村さんからのお聲懸りだといふんだから、いくら香山の一派が反對したつて……」

「そりやあ、幾ら香山さん達が反對したつて駄目でせうけれど……しかし原田さんもあすこの專務におなりになつたら、ずゐぶん大變だらうと思ひますわ」

「えゝ、そりやあずゐぶん大變でせうけれど、しかし僕達には都合のいゝことが多いと思ひますよ、あなたはさうは思ひませんか」

露子はそれには何とも返事をしずに黙つて何か考へてゐた。黙つてゐると露子の肩には、男の逞しい腕の重みが、むしろ頼もしく感じられた。で、間もなく、はれやかな顔を男の方に向けて、

「あたし專務さんなんかどうだつていゝわ、あたしはもうこれからあなた一人を頼りにして生きて行くわ」

「えゝ、しかし……」

英一がさう言ひかけると、露子は甘へるやうに首を振つて、

「厭、いやあたし、しかしなんて言葉大嫌ひよ。兎に角あなたはどう思ひにならうとも、あたしはさう思つてゐるんだからいゝわ」

英一はその言葉と一緒に吐き出される熱い息に、むせぶやうな息苦しさを感じた。

かうした樂しい二人の世界は、その翌くる日の朝まで續いた。窓際に置かれた百合の鉢も、朝まで高い薫りを放つてゐた。

新京日本橋通一九 奉天春日町 中谷時計店 貴金屬寶石カメラ

日日案内
三行 一回金八十錢
五行 一回金三十錢 (ママ)
十行 一回金一圓五十錢
被曜度 姓名在社 一回金十錢増
御申込みは電話三三〇〇番

洋帳簿 各種製本專門 三笠町三ノ九 三省堂製本所 電話三三三四番

都山流 尺八 指南 初心の方歡迎す 師範 西田方山 (ヤマトホテル裏)

印刷 新京朝日通り 三友社 電話二四三八番

土地、家屋賣買並に仲介 住宅、結婚右親切に御紹介致します 電話譲り物有り 新京室町二丁目一番地 紹介處 萬成社 電四八八四番

寫眞 洋髪 日本橋通八番地 旭ホテル横入 ひかり美容部 出張寫眞部 電話三三九四番 軍人、團体、受驗、出願用寫眞は特に大割引

賣家有り カフェー向きに好的 詳細は電話三三二六番へ

讓店 今盛業中の下宿屋轉業の爲め讓る御希望の方は午前中滿日館へ御來談あれ 東五條通祝町五丁目角 電話三八〇二番 滿日館

店員入用 希望者は午前十時まで面談 銘酒灘泉特約店 日本橋東七馬路派出所向 大阪屋商店 電話四八二三

電話賣買と金融 日之出町二ノ十四 東京マツチ社

質 貸出勉強、保管確實 流質品各種洋服オーバ其他色々 本店 大連 博多屋新京支店 新京祝町二丁目七ノ四

和洋料理 カフエー モスコー 東四條通 電三七三三番

金銀 高價買入 東二條通り廿五 黄寶堂實店

パラマウント映畫會社提供
ウエスタン・エレクトリツク式全發聲
オリエンタル映畫社製作
水谷八重子 大日方傳 主演
蘆花作「不如歸」の現代化
浪子
長春座

毒蟲の妙藥
蛇頂石
蜂、毒蛇、南京蟲 ムカデ、蚊等にも是さへあれば
(說明書進呈)
武個入壹包 五拾錢
内地送料十包十錢
京都寺町錦小路 鳩居堂
振替大阪六三八

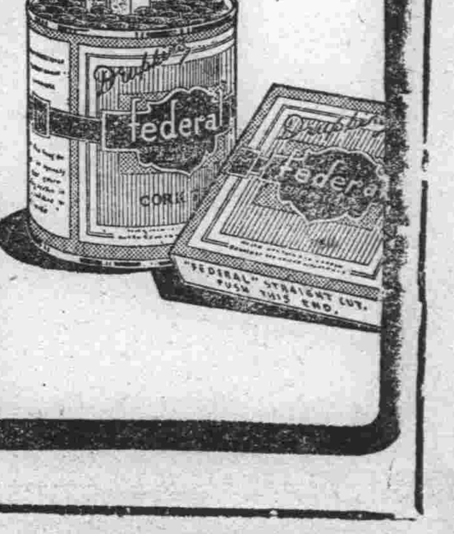
穀物膨張機 (富豐庫在)
小資本デ出來ル金儲ケ
早ク買ツテ早ク御儲ケナサイ
カナヘ商會
新京曙町四丁目九 (電話三七五〇番)
工場 新京富士町六丁目

支部 煉瓦販賣 曙町二丁目二十四號 東本願寺裏小路 泰昌號

哥澤稽古所
時間の御都合は御便宜計ります
新京吉野町一丁目五番地 精養軒横入右側
哥澤芝壽保

滿洲丸 (雄基・清津出帆 毎六・十六・二六日(月三回))
天草丸 (雄基・清津出帆 毎二・十二・二二日(月三回))
北鮮經由東京へ!!大阪へ!!
一敦賀ヨリ東京へ國際列車一
北日本汽船株式會社
代理店 北鮮運輸

英國製高級煙草
フエデラル
コルクロ付



日印直接交渉問題 外相松平大使に訓電
印度政府の權限を特に質す

(東京廿三日發國通)二十三日日印問題で內田外相は外務首腦部會議を開き協議の結果松平大使に左の訓電を發した

一、日本政府はシムラに於て日印兩代表の正式外交々渉を開始することを希望す
一、英政府は印度政府に本件交渉の權限を與ふるや否や
一、交渉の結果與ふべき英國政府の確認の性質如何
一、交渉は廣汎に亘るべき故英國政府の回答を至急希望す

日印互惠主義 協調的態度で臨む
我對日印協商方針

(東京二十四日發國通)日印通商關係の調整のため帝國政府は澤田公使を政府首席代表に、我民間當業者の

『代表』を隨伴せしめ愈々來る七月十九日神戶出帆の日本郵船ボンベイ航路常盤丸でシムラに派遣、八月中旬から兩國政府代表間に平行的に協議を開始せしめることゝなつた、右協議に臨む帝國政府の根本方針については外務省來栖通商局長が主さなつて商工省並に民間當業者間に連日協議の結果、日印兩國の緊密なる經濟關係に鑑みあくまで兩國互惠主義の下に協調的態度を以て臨むことに大体意見の

『一致』を見たが右根本方針の骨子は大体左の如きものである

一、日印交渉に對して帝國政府は日印兩國が輸出入とも均等の情況なるに鑑み相互扶助互惠的態度を以て臨むこと
一、交渉は日印兩國政府代表の交渉と並行的に兩國民間當業者間にも協議を行ふこと
一、兩當業者協議に於て綿製品を中心とする日印貿易主要品に亘り品目並に價格に就き全般的協定を行ふこと
一、右協定成立するに於ては之を以て暫定協定となし、新日印通商の基本とすること

印度商務長官 三宅總領事に回答

日在シムラの三宅總領事より外務省への報告によれば、印度商務長官ボーア氏は三宅總領事に對し日印交渉は實質的協定を印度政廳、日本代表間に行ひ、協定取極めの上は、これをロンドンに移し正式條約化するため日本大使館に外交文書を作成、交換すべきだと回答し來つた

世界經濟會議は憂鬱
フランス側米國の聲明に不滿

(ロンドン廿二日發國通)フランス側では米國の聲明が會議に致命傷を與へたとなし、既に會議に見切りをつける態度を採つてゐるが、更に皮肉なのは會議の主人役たる英本國政府に對し本日の商業政策分科委員會でアイルランド代表ユノリー氏が左の如く攻擊の矢を放ち痛烈に叩きつけた

英國政府の經濟斷交政策はアイルランド國民家經濟を崩壞させんとする報復政策に外ならぬ、英本國とアイルランドが此の紛爭を續けてゐる限り關稅問題の協定が纏まる筈がない

米提出の通商障害撤廢決議案と
外務當局の見解

(東京廿三日發國通)二十二日米國から經濟會議に提出された通商障害撤廢決議案に關して外務當局は原則的に賛成の意を表明し次の見解を示した

一、現在世界で行はれてゐる通商障害は關稅障壁と輸入禁止乃至制限に二大別し得る、米國案が差別待遇を禁止して通商自由の恢復を提唱してゐるのは最惠國條款の機能を完全に發揮せよとの我が主張に合致する
一、障壁撤廢に一率引下げの如き實行不可能な方策を避け互惠協定締結方法を示した點も我主張と合致する、此點は條件附最惠國條款論を振廻し全面的對日關稅引上げを實行し、場合によつては日英通商條約を破棄せんとする英國に比し遙かに誠意ある考案と見る
一、唯日本として考慮する點は今後日本は對外通商關係調整上國內產業の輸出統制を行ふ方針だが、輸出統制で生ずる國內產業の犧牲に對しては相手國に於て互惠的に輸出割當制度により代償を與へる必要も生ずるであらう、從つて輸入割當制全面的撤廢には即座に賛成不可能である

休日案審議の
第一回樞府委員會

(東京廿四日發國通)關稅休日案審查の樞密院第一回審查委員會は、二十四日午前九時半から樞密院事務所に開催、樞府側より倉富、平沼正副議長、富井審查委員長、鎌田、河合、有馬、水町、櫻井、荒井、原、久保田の各委員並に二上書記官長、政府側より高橋藏相、內田外相、中島商相、黑田大藏次官、黑崎法制局長官其他關係官出席して、愈々審議が開始された

先づ內田外相より御諮詢案の內容につき說明あり、之に對し各審查委員より夫々質問があつたが、同審查委員會で最も重要問題として取扱はれる諸問題は、

一、外交方針殊に印度の關稅引上げ問題を中心とした對英關係
一、日本財界の將來と經濟會議との關係並に其影響
一、留保條項たる報復的關稅引上げの場合の決意

であると觀られる

地方長官異動
本日正式發令さる

(東京二十三日發國通)埼玉縣、德島縣の知事後任補充に伴ふ地方長官異動は二十三日閣議で左の如く決定上奏御裁可を經て即日發令された

三重縣知事 廣瀨久忠
任埼玉縣知事
佐賀縣知事 早川三郎
任三重縣知事
東京府內務部長
任德島縣知事 金森太郎
宮崎縣知事 木下義介
任香川縣知事
京都府內務部長 藤岡長和
任佐賀縣知事
香川縣知事 君島清吉
任宮崎縣知事
德島縣知事 落合慶四郎
埼玉縣知事 福島繁三
依願免本官(各通)

廿七 八兩日 在滿師團長會議

關東軍司令部では來る二十七八の兩日に亘つて管內各師團長會議を開催するが出席者は松木、西、廣瀨、坂本、安藤、鈴木上の各中將を初め橋本憲兵司令官及茂木、服部兩旅團長、關東軍飛行隊長牧野大佐等で二十七日は各軍司令下狀況報告があつて懇談をなし二十八日は出席者全部揃つて執政訪問の豫定で今回の各師團長の顏合せは空前にして絕後の事であらう

馮の軟化に不滿 方振武等抗日通電
何應欽處置に頭を惱ます

(奉天廿三日發國通)方振武は二十日付を以て孫良誠、吉鴻昌、張礪生等二十餘名連署で長文の抗日通電を發した、右はチヤハル問題に關し馮玉祥の軟化に不滿を懷いた結果と觀られる、尙何應欽は方振武の處置に對し相當頭を惱して居ると

馮の態度强硬で
中央との折合つかず

(北平廿四日發國通)張家口に赴き馮玉祥と三回に亘り會見して今朝歸平した宋哲元及び張吉甫は直に宋宅に入り、馮との會見の結果を報告すると共に對策協議をなした後宋と同道、何應欽、黃郛を訪ひて三時間に亘り密議中であるが聞くところによれば馮が希望條件として提出したものは

一、代表では意思が完全に通じないから速に宋哲元が張家口に歸還して余と善後問題を協定せよ
二、抗日同盟軍の組織は對內に非ずして對外のためであるから察哈省の管下である多倫、沽源を回復しなくては取消さぬ
三、方振武、孫殿英、鄧文等の抗日に功勞のあつた軍隊に對しては、相當の名義と地位を與へる事を約束せよ
四、全國林墾督辦の職に就任するしないは今から約束は出來ぬ

と言ふにあり、殊に中央の主要々求たる抗日同盟軍の取消に對しては停戰協定に反對の立場上日滿軍が一兵でも察哈省內に止つて居る間は絕對に取消さぬと强硬な態度に出でゐるから、圓滿な妥協は今直ちに望めない雲行きとなつたと報じて居る

怒つた方振武
張家口を出ないと頑張る
部下三萬の處分問題

(北平廿三日發國通)馮玉祥に中央の意を傳へるために張家口に赴いて居た張吉甫から昨夜北平の某要人に宛て、到着後直ちに馮以下方振武、吉鴻昌等を集め軍事聯合會議を開いた結果抗日同盟軍の取消に就ては馮自身の名義は大体承認を得たが、問題は張家口附近に集る方振武が指導する三萬の大兵の處分で、方振武は「名義等を要らぬが、自分は張家口から動かない」と頑張つて居るので、この方振武軍を如何に處分するかを先づ決定する必要あり、中央の指示を待つと申込んで來たと

青海省民代表 軍隊の增派方を請願

(奉天廿三日發國通)青海省民代表は廿日南京に到着、中央に對し青海省に軍隊の增派方を請願したが、當局では孫殿英軍が青海省內に移駐する事丈けは歡迎せぬ旨を述べた

支那正規兵不法射擊事件
愈よ正式抗議提出

(北平廿三日發國通)支那正規兵の不法射擊事件は遂に外交交渉に移り、本日我公使館より有吉公使の名に依る嚴重なる正式抗議書を河北軍事の責任者たる何應欽に手交した右抗議文の內容は

正服を着用し、帶劍をした支那正規兵が北平の大通り而も公使館區域を通行中の日本兵に向つて發砲したる不法行爲の經過を述べ、日本側の要求として

一、犯人の嚴罰
二、責任者の謝罪
三、將來の保障

の三項を即時實行すべしと抗議したものである

何應欽 穩便處置を懇願

(北平廿三日發國通)正規兵の不法射擊事件に日本側の正式抗議を受けた何應欽は日支停戰協定實行期に入り平津の治安平靜に復せんとしつゝある時之が善後處置を誤つては大變であつて直ちに日本通の某を我公使館に派遣し穩便なる處置を懇願すると共に、公安局をして犯人逮捕に五千元の懸賞を附ける旨布告を發せしめたので憲警兩方面では北平城內外の大搜查を開始した

法相閣議で 左傾學生の情況說明

(東京廿三日發國通)小山法相は二十三日の定例閣議で昭和三年度より本年三月までに於ける左傾學生につき詳細報告するところあつたが、右報告によれば、起訴されたる者(二四九九名)起訴留保の手續をとつた者(七六一名)であつて、これを教育程度別に調查すると、高等教育を受けたる者(八二六名)中等教育を受けたる者(五二七名)初等教育を受けたる者(一一三六名)で更に之を學校別にすれば、官立學生(三三二一名)公立學生(三五一名)私立學生(七二七名)であり右の中官立學生の多數に昇つてゐる傾向あるは特に注目されてゐる

日米爲替比率安定說
事實全く無根
=深井全權語る=

(ロンドン廿二日發國通)米代表部の聲明に就き深井全權は左の如く語る

爲替相場が安定すれば利益のあるのは勿論だが爲替安定問題は元來專門家準備委員會の關題問題だから米代表部の聲明通り爲替安定問題が後廻しになつても會議の議事が進捗しない理由はない、日米間の爲替比率安定交渉說は事實無根である

五・一五事件
陸軍側公判は 七月廿五日と決定

(東京廿三日發國通)五・一五事件陸軍側被告公判は七月二十五日開廷に決定、海軍でもこれと同一步調をとつて審理する必要あるので二十三日水交社で高須判士長以下協議の結果七月二十四日より橫須賀鎭守府海軍軍法會議法廷で開廷するに決定した

民間被告準備公判
廿四日地方裁判所で開廷

(東京廿三日發國通)五・一五事件民間側被告愛鄉塾の橘孝三郎、大川周明、頭山秀雄等二十一名に係る準備公判は二十四日午前十時より東京地方裁判所にて非公開で開廷する筈である

北鐵讓渡交涉
蘇聯代表强硬の色
ハバロフスクで首腦部會議

(ハルビン廿三日發國通)東京に於ける北鐵讓渡交渉會議の蘇聯側代表は、ユレニーフ大使とされてゐるが、實質的には同會議にあつて、かつてハルビン、上海の領事たりし事あり、モスクワ政府首腦部よりの信望浮きカズロフスキー氏が辣腕を振ふものと目されてゐる、尙蘇〃代表一行はハバロフスクに於いて極東政治局、赤衛軍部、交通人民委員會の首腦部會議を開き北鐵讓渡交渉問題に對しては强硬なる態度を維持するに決した一方副理事代理アンドラガ氏が突如李督辦に對し二回に亘る抗議書を提出し來つたのも全く右會議の結果と觀られてゐる、尙右代表一行は廿二日ハバロフスク發浦鹽に向つたが右代表の意向は原則的には聯滿親善を目してゐると

その日く

□ 在滿師團長會議近く開かる、この機を捉えて同胞感謝の夕を開くべきを提唱す

□ 執政府近衛兵妓女を殺し逃走 暑くるしい盛夏のさまをもの語る

□ 方振武、馮の軟化に抗日通電を發す、抗日のための抗日にあらざる處即ち、支那は支那なり

□ 世界經濟會議を見かぎらうとするフランス、主人役英本國と背中合せのアイルランド、我利々々の寄り合ひで何が纏らう

在滿朝鮮人の現狀(三)
關東憲兵司令部發表

所在地	縣屯	農場名	總面積(天地)	水田 既墾面積(天地)	水田 本年擴張面積(天地)	現在農家戶數	新規移住可能農家戶數
濱江	頤鄉屯	革興	四〇〇	一六〇	二四〇	一	一八〇
同	同	東興	七〇	七〇	一	三三	
同	同	松江	一七〇	一〇〇	七〇	一六	六五
同	大平橋	香坊	六〇〇	一、五〇〇	四五〇	一〇	三〇〇
阿城	黃山咀子	黃山	二八〇	二八〇	一	一	一〇〇
同	聚源昶	聚源	五〇〇	五〇〇	一	一〇	一五〇
同	大憂河	大源河	四五	四五	一	一	六
同	帽兒山	帽兒山	三、五〇〇	一、〇〇〇	五〇〇	一五〇	四〇〇
珠河	烏吉密河	河東	三、〇〇〇	一、二〇〇	二、〇〇〇	一三三	五〇〇
寧安	海林	江頭	一、六〇〇	三三五	四〇〇	一七八	八〇
同	黃旗屯	江南	一、〇〇〇	四九二	四〇〇	一八五	五五
同	新安鎭	官地	一五、〇〇〇	一、六〇〇	一、六〇〇	一六二	五五〇
海倫	海北	天文堂	二〇〇	二〇〇	一	一五	四五

3、松花江下流地方鮮人集團農村設立計畫

昭和七年夏兵匪及水害の爲哈市に避難せる依蘭鮮人民會長金德雲は避難民及依蘭地方の鮮農を糾合して集團鮮人農村を建設すべく蒙古開拓團を組織中なりしが、二月十日我軍の佳木斯守備隊交代を機に會長外十三名各農場開設準備視察の爲通河、佳木斯、依蘭等に赴き左の如く各協議研究を遂げ三月九日歸哈せり、二月廿九日通河にて鮮農六十二名と會合通河鮮人居留民會を組織し金會長は民會長を兼務し會員子弟教育の爲小學校開校及農耕準備の件を協議せり又農耕期の鮮農收容は概ね通河三區西北農場に約百餘家族

依蘭縣山子に約二百餘家族と稻種子百餘石と農工具等の準備をなし在哈避難者中壯年者を派遣することとせり、而して從來通河には約百餘名、三姓には約百三十餘名、佳木斯には約八十名の鮮農ありしも極めて窮乏の狀態にありしなり

四、珠河縣河東の避難鮮人水田計畫

在奉天東亞勸業株式會社は吉林省珠河縣河東に避難鮮人收容水田事業を我軍部、朝鮮總督府及領事館等關係當局と協議の上種々考究中の處昭和八年三月卅一日より愈々水利工作に着手し鮮人約八百戶を收容することとなれり

人事往來

▲長尾大佐(飛行第〇〇隊長)二十三日午後一時二十五分來京同四時三十分南行
▲大塚惟精氏(貴族院議員)同上
▲水谷尙等課長(關東廳)二十三日午後四時三十分大連へ
▲小河書記官(拓務省)二十三日午後七時五十分歸京
▲永野少佐(吉林憲兵分隊長)二十三日午後四時來京
▲配島大佐(野砲第〇〇隊長)二十三日午後十時南行
▲松島一等書記官(大使館)二十四日午前九時內地へ
▲山村大尉(前新京城內憲兵分隊長)二十四日午前九時奉天へ
▲山口衞生課長(關東廳)二十四日午前八時來京
▲日下內務局長(關東廳)同上
▲佐藤應次郎氏(滿鐵々道建設局長)同上
▲三浦義雄氏(吉林省總務廳長)二十四日正午來京滿蒙旅館へ
▲愛知縣人會一行八名二十四日午前八時四十分ハルビンへ

經濟欄
海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片二分一
同 遠限	一八片八分五
紐育銀塊	三四仙八分七五
孟買銀塊	五六留比六分五
米英爲替	四弗三仙四分一
米日爲替	二六弗五〇仙
米支爲替	二六弗五〇仙
スチール株	二六弗二分一
アナゴンダ株	二六弗八分一

▲綿花

●米棉

現物	九仙五五
七月限	九仙七七
十月限	九仙六四
十一月限	九仙八〇
一月限	九仙九九
三月限	九仙五五
五月限	十仙二〇

●印棉

ブローチ	三一七留比
ベンゴール	二〇〇留比
オームラ	一六八留比

▲上海票金

昨止	九一三〇〇	九一五五〇
高値	九〇七〇〇	九〇〇五〇
安値	九〇〇五〇	八九九五〇
本寄	九〇九一〇	九〇五〇〇
步値	九〇七〇〇	九〇八〇〇
	九〇五五〇	九一三五〇

▲上海紐育向 三六弗二分一 三六弗二六分九

▲大連金鈔票

現物	一〇四一〇〇	遠期 一〇三一〇〇
近	一〇三一〇〇	……
寄付	一〇三六五〇	……
步値	一〇四〇〇〇	……
賣直	一〇三九五〇	……
買直	一〇三八二五	……
	一〇二七〇〇	……

各地市場

引止	一、三三五〇	……
高値	一〇四一五〇	……
安値	一〇三〇〇〇	……
出	三六分	……

▲大坂株式

大株	一一七〇〇	一一七〇〇
大新	一一〇七〇	一一九七〇
鐘紡	一三八六〇	一三八七〇
國新	一一〇〇〇	一〇九七〇

▲同短期

大新	一一九二〇	一一八〇〇
鐘新	一〇八九〇	一〇七五〇
東新	二〇三六〇	二〇三六〇

▲大連株式

五品	二九七〇	二九七〇
豆新	……	……
錢鈔	……	……

▲大坂三品

當限	二〇七六〇	二〇三八〇
七月限	二〇三八〇	二〇〇〇〇
八月限	二〇二一〇	一九六八〇
九月限	二〇〇九〇	一九七三〇
十月限	一九八九〇	一九七三〇
十一月限	一九九一〇	一九七九〇
先限	一九九〇〇	一九七九〇

▲大阪棉花

當限	三五四〇	三四五〇
先限	三六八〇	三七九五

▲大阪期米

當限	三三一〇	三三〇六
中限	三三七三	三三一八
先限	三四三六	三四三三

新京市況

大豆 現物	一三〇八〇	出來高 二車
高粱	四四九〇	出來高 三車
小豆	一三〇一五	出來高 二車

▲錢鈔(現物)

鈔票對金票	一〇三一五
現入洋對金票	九八四九
國幣對金票	九九三〇
國幣對鈔票	九五四〇

電話開通 四七三八番
疊專門 藤山商會
新京朝日通り

よい菓子を安心して買へる店

盛況を豫想さるゝ

劍道段外大會

各方面から擧つて參加して

あす西廣場校で開催

全新京劍道段外の優勝刀爭覇戰大會は新京体育聯盟主催、在京三社後援の下によく明二十五日午後零時半から西廣場小學校講堂において盛大に開催されることゝなつたが參加チームは關東軍司令部、新京警察署、新京商業學校、在鄕軍人新京聯合分會、一般市中軍(以上各二組)新京憲兵隊本部、滿洲國劍道部、滿鐵道場(以上各一組)その他で各自必勝を期し當日の盛況が豫想されてゐる、審判は佐藤、川又、藤下、小林、竹村、山口、岩崎平井の諸氏(順序不同)で各出場者のメンバーは左の通りである

△關東軍司令部

A組、(大將)高橋永次郎、鈴木正行、秋元與三、高木一、粟根圭夫、(補缺)菊田節

B組、(大將)下田六一、池上虎雄、瓊濱、北岡竹藏、菊地德四郎、(補缺)木村篤三

△新京警察署

A組、(大將)高 甚五、岡野淸、池邊憲一、泉久雄、緖方惟信(補缺)小西丰計

B組、(大將)庄司欽一郎、近藤元春、古江左門、鶴原勇城石直勝、(補缺)宇都宮三男

△新京商業學校

A組、(大將)樋口壽、東山昇、萩屋正春、柳繼男、宮島伊識男、(補欠)布谷正信

B組(大將)小掠直人、田浦正成、綿貫六次郎、荒木正美川尻伊三郎、(補欠)津崎宏可

△在鄕軍人新京聯合分會

A組、(大將)勝川德雄、山田新次、德永英雄、山本勘四押川俊正

B組、(大將)生方房吉、本田齊、松雄德榮、金親權五郎鹽塚淺次郎、(補欠)幅留繼男

△市中軍

A組、(大將)長島盛二、吉岡謙次、茅根淸一、瀧本列、

B組、池田武一(補員)是安榮一

組、(大將)柴田宏、減邊綱吉田喜、津山猛、坪井藤平(補員)稲田宗久

新京憲兵隊本部

(大將)今野勝彌、畑重太郎、池田福男、長島恒雄、石塚正三郎、(補欠)栗城孫三郎

滿洲國劍道部

(大將)順藤陽一、佐藤吾穗、駒藤文行、山崎久太郎、泉章(補欠)小野先明

滿鐵道場

(大將)石橋敏夫、古市淸、松浦屯一、奥寅雄、河崎喜八郎、(補欠)前田忠通

ウスリー航行を試驗的に行ふ

匪賊出沒し安否氣遣はる

さきに商船の黑河溯航に成功した哈爾濱航業聯合會は今回ウスリー航行の實現を期し汽船同山(四百四十七噸)及平々(五百八噸)の二隻に食料品雜貨類を載積して本月廿一日同江を出帆せしめた目下饒河虎林方面には匪賊跳梁の折柄爾後の安否に關し多少懸念されてゐる、然し滿洲國汽船のウスリー進出は今回を以て嚆矢さする、從つてその成否は各方面から注目されてゐる

新發屯警官派遣所開所

新京總領事館警察署新發屯警察署派遣所の開所式は二十四日午前十一時三十分から派遣所で盛大に擧行された

建設の國都

發展を予想される商店街解氷期以來目覺しい發展振りを示してゐる附屬地東一、二、三、條通一帶は荒野が一瞬にして市街に化した感があるが此處は商店街を主に公園に面した永樂町附近はダンスホール喫茶店料理屋等の遊興地さなるが公園の擴張工事に伴ひ面目一新されろ西公園を控へ急激な發展をすることゝ予想されてゐる寫眞は完成を急ぐ永樂町附近

野球大會組合せ

新京と安東けふ對戰

第七回州外野球聯盟大會はいよく二十四日から三日間西公園グラウンドで開催されたがリーグ戰の組合ぜは左の通り決定した

△第一日(二十四日)
新京——安東
撫順——奉天

△第二日(二十五日)
新京——奉天
安東——撫順

△第三日(二十六日)
奉天——安東
新京——撫順

なほ毎日第一次は午後零時半、第二次は同四時半開始雨天順延の豫定である

オール新京庭球部

開原軍と一戰

オール新京庭球部においては二十五日オール開原軍と一戰を交ふべく二十四日午後新京發列車にて七組出發した

奉天防空演習

經過概要

(奉天廿四日發國通) 演習開始迄に於ける情況左の如し

一、二十四日午後六時三十分演習開始

(1)甲乙兩國は六月二十四日午前九時國交を斷絶し彼我の飛行機は國境附近に於て空中戰を惹起し我軍戰勝の快報頻々さして到着し市民は欣喜雀躍たり

(2)奉天防衛隊の大部は豫定の配置に就きおり(假想)

(3)午後六時三十分大孤山沖海岸監視隊より敵の重爆擊機三機午後六時十分平壤方面より飛來し西進せりさの報告を受け空襲警報を發令し此合圖により參加團体は警急集合を爲し午後八時迄に豫定の位置に配備を完了す

二、午後七時五十分大石橋防空監視哨より敵の重爆擊機三機午後七時三十分大石橋上空を通過北進せりさの報告を受け各防衛機關をして警戒を嚴にせしむ

三、午後八時四十分敵機來襲

一非常管制警報を發令し十五分間(前五分自由管制後十分中央管制)燈火管制を實施す

二各參加團體は警備を嚴にす、就中對內警備班は交通整理管制實施の監視等に任ず

三高射砲隊は敵機を求めて射擊す

四、午後八時五十分頃奉天上空に現出せる敵機は友軍飛行機及高射砲隊の奮戰により二機を擊墜せしも一機は南方に逃走せりさの想定により燈火監制を解除し點燈す

五、午後九時五分頃敵機の投下せる爆彈に依り紀念碑附近に火災を起し負傷者若干を生ぜりさの想定に基き消防隊の消火及救護班の負傷者收容治療を實施す

六、午後九時五分より午後九時五十分に至る間に於て兵力不明の匪賊團及之に雷同せる農民の集團、奉天驛西方に現出し其一部は機關庫を又他の一部は千代田公園附近に向ひ攻擊中なりさの想定に依り對外警備班の在鄕軍人團の戰鬪を實施す、此の際醫大學生隊も守備隊練兵場附近に於て敵匪の一部さ交戰す

七、午後十時興京方面より西進中の敵の重爆擊機三機來襲

(一)非常管制警報を發令し二十分間燈火管制を實施す

(二)各班の行動第一回空襲の時に同じ

八、午後十時二十分敵機退却す

(一)管制解除警報を發し點燈す

(二)對內警備班は解除後の交通整理をなす

九、午後十時三十分演習終り

匪賊會議を開いて廢業を決議す

滿洲國王道政治の照す處

匪賊の横行絶ゆ

〔ハルビン廿三日發國通〕大同協和の趣旨の下に王道政治の實は

『今や』

滿洲國內津々浦々に行き渡り輝かしき王道政治の實は着々建設されつゝある折柄この明るい王道政治の光に流石兇悪を謳はれた匪賊も自ら進んで匪賊廢業を決議、更に一歩を進めて地方の警備に當らうさいふ喜ばしくも亦エポツクメイキングなニユースが富錦に齎らされた、即ち去る六月十一日五常縣小山子西方寶隆店に於て匪賊の首領歴滿洲は匪賊會議さ稱される世にも珍奇なる會議を招集したさころ詩田川上甲保盛の頭目を初め大小十四、五名の頭目集合し彼等は周圍の情勢に鑑み王道政治の赫々たる滿洲國內では最早匪賊の存在を許さず向現情を續ける時は

『自滅』

の外なき故之を機さして過去一切を清算することを申合せ次の如く決定した

一、地方窮乏の折柄從來の匪賊團は將來自警團さして地方の治安維持に當ること

一、之が爲五常自警團を組織して經費は地主の負擔さし將來は一般住民も維持費を負擔する樣運動すること

斯くて匪賊自ら自警團に身を轉じ愈々匪賊なき滿洲國の礎石が確立され日に日に和鄕が形成されて行く時は五、六年を經ずして理想鄕が名實共に現出されるであらう

妓女殺しの近衛兵なほ行方不明

自殺を企てた模樣もある

昨報、城內新市場萃興胡同五號春悅堂こさ張榮思氏方妓女四々、ボーイ一名を射殺した執政府翊衛軍中士張廣遠(二六)の行方について首都警察廳並に市內各署で必死の活動を續け搜査中であるが何等の手懸りがない、犯人の投込んだ長銃を見ると引金のさころに布を卷きつけ一時は自殺を企てた模樣である

新京百貨店の廣告祭終る

新京百貨店內十九商店聯合廣告祭は豫定の如く二十二日盛大に行はれた、この廣告祭は新京さしては最初の催し物で商店街に異常なセンセイシヨンを卷き起した、十九の商店が思ひくに趣向を凝らした催し物は午前九時半頃からそれぞれ新京神社前に整列各代表者十數名參列のもさに嚴かな式が行はれそれより一時間の後神社前を出發、西公園橫の八島通りから大使館前、中央通り、日本橋通りから城內まで足をのばしこの珍奇な行列は道行く人の眼を驚かし午後五時頃支障なく大成功裡に百貨店に歸着した

銃聲に脅えつゝも工事に大急ぎ

苦心を語る宮田さんの話

水の源を探ねて

そこで吾等は直接工事に當つてゐる淸水組の現場主任宮田氏についてその實際について聽いて見やう

「全く晝夜兼行でやつてゐますよ、市民各位が兎やかく云はれる、それが新聞に載つたのを見る時何さもいへない腹立たしさを感じますよ早速新聞社にでもドナリ込まふさ思つたこさが幾度だつたか知れないですよ」

宮田さんは冗談半分にかう語るのであつたが、しかしそれはたゞの冗談さのみは聞き流すことは出來ない、現場に當る人々の苦心は全く一通りではない

□ □

「今年はまだ治安が回復されたのだ大變やりよくなりましたが、昨年の七、八月頃さ來ては實にお話にならぬ不安に襲はれたものですいふまでもない匪賊の脅威ですがそれが毎晩のやうでこれがため使役の苦力がみんな逃げて終ふ、全く手の出しやうもありませんでした、今頃でも銃聲は時折り聞かれますよ去る十七日も附近に匪賊の襲擊がありました、大した被害はありませんが何にしても新京市民のいはゞ生命の鍵をお預かりしてゐるやうなものです若し毒藥でも投げ込まれた時にはそれこそ大變です、私どもの最も恐るゝのは唯だそれのみで幸ひ今日まで何ら大した事故もなく今日に至つたこさは警備隊兵士各位の晝夜に亘る嚴重警戒のお蔭であり、私どもに取つては此上ない喜びです

□ □

宮田氏はかうして過去の血にじむやうな体驗を赤裸々に物語るのであつたが何にしろ今度の水源工事に對する當事者の苦心は全く想像の外で一方市民のゴウくたる非難を浴せられながら最大限の力を以て工事の完成を一刻も早く成し遂げたいさ晝夜兼行大車輪で强行軍をつゞけてゐるのは全く涙ぐましいばかりである(終)

吉敦線事故で

上下線二時間遲延

二十三日午前七時四十分頃新京零時發第十一貨物列車が吉敦線江密峰、額赫穆間百六十一粁附近にさしかゝるや、正面から來たコンクリートさ衝突し、機關車一部破損したが直に修繕の上同十一時更に運轉中、百六十九粁附近にて機關車前板落下さ共に導輪二個脫線、そのまゝ運轉したる爲枕木五百本破損した、直に應急修理の結果午後一時十五分開通したがこれが爲新京發午前八時三十分第一列車は一時間新京着午後四時の第二列車は二時間遲延した、なほ枕木は目下修繕中である

列車ホテルに風呂を併設す

宿泊客大助かり

從來列車ホテルには風呂がなく態々ヤマトホテルまで行かなくてはならないので比較的利用されなかつた傾きがあり殊に最近の灼熱的暑さでは是非さも風呂を必要さするので今回いよく設置する事さなり列車ホテル左側に目下建造中であるが完成の上は旅客に多大の便宜を與へるものさ期待されてゐる

海邊警察隊警備艇

匪賊を攻擊、人質を救出す

二十二日午前十一時海邊警察隊警備艇鎭海は双台子河口西南四海里の海上に於て去る十八日大窪附近にて奉山支線列車を襲擊し人質多數を拉致せる匪賊を發見直ちに交戰之を陸上に擊退し拉致人質十一名を奪回救助せり

駒田軍屬の遺骨

廿四日夜着京

二十四日午後七時五十分着列車で龍口方面で殉職した關東軍經理部附軍屬駒田重貞氏の遺骨一休体着、當分曙町長春寺に安置同向を行ふこさゝなつてゐる

東北帝大で

又もや講義ボイコット

〔仙臺廿三日發國通〕東北帝大では二十三日講義ボイコツト者を處分する旨を豫告したので、法文科學生は敎室を占領し、內側から入口を麻繩で縛りつけ、反學校當局の氣勢を擧げ、講義ボイコツトを決議し、二十四日から實行することに決定した

吉田前土耳古大使の追悼會

〔東京二十三日發國通〕アンゴラで客死した前土耳古大使吉田伊三郎氏の追悼會は六十日目の二十三日午後築地本願寺で擧行齋藤首相、內田外相荒木陸相、倉富樞密院議長本庄大將、吉澤前外相、幣原喜十郎氏等參列小雨降る中をしめやかに故人をしのんだ

日本基督集會

一、二十五日朝の禮拜、午前十時十分演題未定吉川牧師

一、夕の禮拜午後七時半演題所感少年少女に基督を擧げよ、衣笠賢次氏

日の出を拜するつどひ

二十五日(日曜日)朝三時三十分より西公園誠忠碑前にて(新京日出時刻三時五十六分)なほ市民早起會は毎日同樣五時半から試忠碑前で行はれる

ラジオ欄

廿五日(日)

新京前一一、五〇 新京講演 滿洲國の民政一般
後一二、二〇 滿洲國民政部總長竹內得亥
新京後一二、三〇 運動競技 第七回州外野球大會試合狀況、新京グラウンドより中繼
大連後二、二〇 運動競技 實滿野球實況放送(第四回)大連より中繼、但右四回戰無き場合は州外野球を中繼す
新京後五、〇〇 レコード
新京後五、三〇 ニユース 時事解說 (滿洲語)
東京後六、〇〇 ニユース 東京中央放送局編輯
新京後六、二〇 演藝
新京後七、〇〇 レコード
同後七、二〇 ニユース(朝鮮語)
同後七、三〇 ニユース 氣象通報、放送局編輯及プログラム豫告
同後八、〇〇 演藝
東京後八、三〇 時報
東京後八、三一 ニユース 東京中央放送局編輯
新京後八、四五 時事解說 在滿朝鮮同胞の現況に就て 大同學院學生 金泰吳

けふの銀相場

鈔票對金票 一〇三二五
現大洋對金票 九九一九〇
國幣對金票 九九一三〇
國幣對鈔票 九六四九

長崎縣人各位に告ぐ

左記の通り縣人會家族野遊會を開催致しますから御知合の縣人御誘合せの上御出下さる樣御案內申上げます

一、日時 二十五日(日曜日)午前十時
一、場所 西公園海軍記念碑前廣場
一、會費 不要
一、余興 運動競技及寶さがし

追記ビール、サイダー、茶菓、賞品等澤山準備して有ります引換券は會場でお渡し致します(雨天順延)

長崎縣人會

會葬御禮

原田兼男

開店御挨拶

昨年特急鳩食堂開店以來一方ならぬ皆々樣の御引立を蒙り奉萬謝候然る處何分ホールの狹隘と設備の不完全の爲御客樣の御不便少からずと存じ今回改築を企畫し此程漸く落成致候間時勢に順應し一層皆樣の御期待に添ふべきカフエーとして本日開店仕候就ては舊に倍し御引立に預り度女給料理人等は申すに及ばず萬般の設備を整頓致皆々樣の御來車幾重にも奉希候

祝町二丁目ノ三
サロンハト
電話三八四六番

新京會館
DANCING HALL
ティダンス
また日曜日が訪れました……
雨後の爽やかな御氣持にて
明日の御清遊を!!
二十五日(日曜日)午後二時より
DANCING HALL
新京會館

近日開催
友忠
如雲
忠衛
浪曲三座長競演會

森永ミルクキャラメル
森永ベルトドライン
吉野町 朝日堂 電35

幕末異聞

愛慾火箭（九十三）

作　瀧川駿
畫　村瀬洗舟

祓の喜三（一）

甲州街道と青梅街道との追分は四谷大木戸の先、内藤大和守の邸の瑞端にあつた。

松平上總守の門前の二本榎に夕燒の映える頃、川越街道、俗に言ふ青梅街道を互る異樣な姿の行列があつた。

嫁入する道中らしい。唐草模樣の附いた簞笥、長持、鋏箱と言つた風の道具が綺羅と飾つて通る。

『ほゝう立派な嫁入だな』

宿の女郎衆が驚いて、目を見張つた。

確に立派な嫁入支度だつた。十七荷の荷物、それに島臺が何臺か續く、吊臺が續くと言ふのであつた。

金鋲打つた女乘物籠には、紅白の角隱しをつけた嫁御寮、おちえが乘つてゐた。おつとりした顏、容姿は貴族の娘を偲ばせる。だが供の人足のなつてゐない事、まるで地金そつくり出た乞食、隱亡だつた。

先頭に高張提灯を持つた男から、最後に見送り提灯を持つた男まで揃ひも揃つた不具者ばかりだつた。

揃ひの絆纏で、あまり榮えない木遣音頭で威勢をつけ繰込んだ嫁御は、佐野屋久左衛門の店先で止まつた。

主人の久左衛門から當の花婿久太郎まで、紋織袴で定紋附きの提灯をさげて出迎へたのであつた。

『ちえ、隱亡の嫁入か』

道通る町内の連中が、斯う吐き出すやうに言ふ、變つた嫁入だつた。

これは生來吝嗇で貪慾な久左が倅の嫁を取るのに、持參金を目當てに親類中の反對を押切つて、隱亡仲の大親分の娘、傳吉の娘おちえを貰つたのだつた。

『おらアは生れ乍らの隱亡だが娘だけは素人衆に貰つてもらひたい――』

これは隱亡頭、傳吉の日頃の希望だつた。

丁度、世話をする人があつて縁談が無事にとゝのつた。そして嘉日吉月を選んでの嫁入だつた。

『二千兩の持參金が來りや店が倍にならア……』

これは久左衛門が、喜びの餘りの獨言だつた。

『斯う言ふ譯で、わしらの仲間の娘が嫁付いたんでござんす。わしらもその時は、お供の一人に加はりましたもんでござんすで……』

持燒ケ原の眞ん中で、おちえの屍を挾んで、金子喜三郎と郡内の賢が語つてゐた。

『わしらの考へでは、この事が仲間へ知れると、只ぢや濟むめえと思ひますだよ』

斯う言つて、氣にでもかまれたのか、郡内の賢が肩の邊へ手を突つ込んでぼりぼり掻いた。

石像のやうに、默りこくつて喜三は賢の話を聞いてゐたが、むつくり起き上つて、目を瞬いた。

もう未刻下り、芒の葉裏に、秋の日射が淡く映つてゐた。

重い口調で、喜三が言つた。

『今日は胴を山に分けて別れやう、その事に就いては、いづれ拙者の宅でゆつくり相談する事にしやう……』

『えゝ――うむ、さうですかい。ぢや、今日はこの儘別れませう』

郡内の賢が、早飲み込の一人合點。喜三は財布の中を、山に別つて賢に渡した。

『てへ、お有難うござんした』

『勝手なやうだが、こいつをなア』

『へい、委細合點承知の助』

賢はおちえの屍を、背後から抱へると、どぶんと護持院河岸へと水離水。

『ぢや別れるぞ』

『一寸待つてお呉んねえ、あの―お住居は？……』

『はゝゝ我日がない喃。牛込の水野樣の長屋者で、名を金子喜三郎と覺えて置け……』

『へえ、お有難うございます』

『はて現金な男ぢや喃』

『え……』

この時、はたはたと鳴る雪駄草履の足音が近づいた。

六月廿五日　閏五月三日
日曜　壬戌　先勝　星宿

●一白の人　疲れ足を曳き摺りつゝ山路を辿るが如き日　辰と丙と庚が吉
●二黒の人　安逸に流るれば空隙を生ず緊張を要する日　乙と戊と丑が吉
●三碧の人　理想のみ高くして實行の之れに伴はぬ凶日　丙と壬と癸が吉
●四緑の人　内を整へて然る後に外事に及ぶべき注意日　丙と壬と癸が吉
●五黄の人　平穩に過ぎて油斷の起らんとする日病注意　甲と乙と亥が吉
●六白の人　好機を逸せず奮闘して成功を來す最良の日　乙と申と辛が吉
●七赤の人　勇氣百倍して着々と物事の運成する幸運日　甲と酉と寅が吉
●八白の人　家業を死守して外敵を防ぐべき日起業等凶　卯と戌と寅が吉
●九紫の人　大利を得んとすれば失財多し小利に滿足吉　丁と亥と癸が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行
×一等船客御斷り、神戸直航
（午前十時大連出帆）

香港丸	六月廿五日
うすりい丸	六月廿七日
ばいかる丸	六月廿九日
×しあとる丸	六月三十日
亞米利加丸	七月一日
うらる丸	七月三日
はるぴん丸	七月五日
×たこま丸	七月六日

●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符（往復汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社
大連支店　電話四一三三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三二一六番

御料理
開花
電話二一三六・二一〇三

千代田生命
外務員招聘

我社は現代の滿蒙の趨勢に鑑み日滿親善と日滿經濟基礎融合のため日滿兩國人士に健實有利なる相互保險を勸め以て一は蓄財のため一は相互扶助のため左記各項に示す人士を求め其募集に當らしめんとす
○年齡廿五歳以上の教養ある强健潑剌たる紳士を求む
○日滿人にして兩國語に通ずるものは特に優遇す
○希望者履歴書持參（午前十時まで午後五時以後）御來訪ありたし
○駐在地、新京、哈爾賓、チチハル、吉林、敦化及沿線各地

千代田生命保險相互會社
新京事務所
在中央通り國都ホテル内

新京日日新聞
定價　一部 金三錢　一個月 金八十錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河忠男　編輯人 松本啓　印刷人 谷二郎

白米　千葉商店 精米部　電話三四二一番

北鐵買收交渉に支那側の抗議は斷乎一蹴す
帝國は交渉の當事者に非ず
外務省の方針決定

（東京廿四日發國通）支那政府が廿二日附で日高總領事に手交せる北鐵買收交渉に關する抗議文は外務省に未着だが、今後ソ滿交渉の進捗に從つて同樣の抗議が豫想されるが、外務當局は我國は交渉の當事者で無く、如何なる抗議も受く可き筋合でないと一蹴する方針である

北鐵讓渡交渉は是非纏めたい
東京着の露國代表車中談

（東京廿四日發國通）二十六日から東京で開催される北滿鐵道讓渡交渉に出席の爲ソヴエツト政府外務人民委員會極東部長ゴズロフスキー北鐵副理事長クヅチツオフの兩氏は今朝着京した、兩氏は車中語る
交渉に對する腹案はユレネフ大使と打合せの上決定する、日本の好意的斡旋により北滿鐵道の權益を完全に滿洲國へ讓渡の爲最大の努力を拂ふつもりだ、丁士源氏とも識つて居るから話は纏まると思ふが實買値段で相當歩みよりの交渉も起るだらう、交渉はどの位續くか判らないが、日露不可侵の見地より見ても交渉を成功させねばなるまい
と兩氏は直ちに麻布のロシヤ大使館に入り大使と打合せを開始した

大橋外交次長我外務省訪問
東郷局長と蘇滿交渉の打合

（東京廿四日發國通）北鐵交渉に東上したる大橋滿洲國外交部次長は昨日午後五時外務省に東郷局長を訪問した蘇滿交渉の進行方法打合せの結果
一、二十六日午後二時霞ヶ關の次官々邸で滿洲國代表丁士源氏、大橋忠一氏、ソビエート側よりユレネフ大使カスロヴスキー氏、クズネツオフ氏との顔合せをなす
一、二十六日夜外相官邸で外相主催の三國晩餐會を開く
一、北鐵讓渡交渉方法につき二十七日蘇滿代表が打合せる
以上の方針を決定の上六時辭去した

松花江水運の發展を期待す（下）
駐滿海軍部の活動

三、哈爾賓上流松花江に航路標識を新設
松花江の航路標識は哈爾賓下流には、設置してあるが、上流には施設してない、爲めに水路を利用するに至らなかつたが、愈々本年六月よりこれに着手した、松花江の水運上特筆すべき事項である
作業は帝國海軍測量除指導の下に、從來の濱江稅關所屬船濱江、扶餘の二隻之に當つて居る
目下哈爾賓上流約四〇粁の附近にあり本年大賚及伯都納まで完成の豫定である
四、今回左記に水位觀測所（量水所）を新設した、將來水災豫防の一助とも爲るべく永久觀測を續行することとなるであらう
江橋（本流叉分流に各一）
大賚（埠頭）
三岔河（嫩江合流點）
將來吉林、扶餘にも設くる豫定である
五、艦船速力試驗標柱の利用
哈爾賓鐵橋上流に、艦船速力試驗標柱を設置、せるを以て、之が利用を慫慂す、松花江及嫩江方面に溯航する艦船が、水路の不安を感ずるのは、一は自己の速力の測定不充分なるに因るのであるる、幸に哈爾賓上流松花江及嫩江の水流は略一定にして松花江本流水路の如き、複雑なることはない故に右試驗標柱利用の價値大なりと云ふべきである
哈爾賓、江橋間の水路開拓
松花江の水運と謂はば、現在に於ては哈爾賓下流のことを意味し、遺憾乍ら哈爾賓上流の松花江及嫩江に關する一般の認識不充分にして之を、熟知せる船長、水先人等皆無に均しく、僅々一、二の船長の言を過信し或は無智なる土民の言を妄信し、折角天惠の水運を開かずして今日に至れるが如き感がある
今茲に世人が一般に誤信し居りし點につき説明せんに、哈爾賓下流の松花江は一九〇四年以降北滿の開拓者たる露人が、巨費を投じ當時に於ける徹底的調査の結果水路を明にし、航路標識を完成した（但し哈爾賓より上流松花江に至つては、露人之を開かずして未開發の儘戀還今日に及んだのである）此の方面の水運は黑龍江を基調とする露西亞の政策には、大なる關係がなかつたのである
今や滿洲國は、河運の便增進されんとする秋に當り、哈爾賓、江橋間の水路の良好なることが次第に確認されつつあるのは、誠に喜ばしきことである、近く航路圖を完成し航路標識を完備するが、一般の之が利用を望むや切である（終）

滿洲國國有財産法
廿六日の閣議で決定

滿洲國々有財産法案は二十六日の第二十八次國務院會議に上程される筈であるが、右は國有財産の內重要なるものにつき特に必要な管理を行ふ爲その範圍、管理責任者及管理に對する諸原則を規定するものでい國有財産は
一、公用財産
二、公共用財産
三、林業財産
四、鑛業財産
五、雜種財産
等であつて右の中鑛業財産は滿洲國獨特のものである、公用財産及公共財産の管理は國務總理、各部總長、及興安總署總長を主管官署長とし、主管の範圍は國務總理が定める事となつてゐる、林業財産及鑛業財産は實業部總長及興安總署長が主管官署長である、而して雜種財産は財政部總長が主管官署長となる、その他國有財産の讓渡貸付等に關する規定が制定される筈である

日滿經濟關係上大に意義あらせ度い
小川市長日滿博招待宴で

小川大連市長の日滿博招待宴は廿三日午後七時より新京ヤマト・ホテルに開かれ、主客四十人、先づ小川市長より「滿洲國博覽會が滿洲國の素晴らしい發展を世界に宣傳し並に日本商品販路開拓の重責を負ふて開催される事、その重要なる意味に對して日滿兩國記者の絶大な支持を受け約、四十の府縣並びに諸會社の特設館の設置を得て內地からは一船を仕立てて來るといふ前景氣の素晴らしさを見るに至つたこと」を感謝し、併せて
（一）日本近代文化の粹、日本産業の縮圖を滿洲人に見て頂く事は日滿融和上非常に效果的だし
（二）ブライス記者の世界に稱揚した日滿融和の範、關東州の現狀は、滿人にとり、又とない實物教育となるから滿人の觀察には出來るだけ便宜をはかつて戴きたい
（三）滿洲の現實に對し、異常な關心を以て滿洲を訪れる內地觀察者に對し、滿洲の全貌を傳へる設備を一層充實して戴きたい
との希望を開陳し
阪谷總務廳長滿洲國側を代表して
世界經濟會議はどうなるかインタナショナリズムによつて世界資本主義を支へるかナショナル・ブロックの對立に歸するか・豐富な經濟力を有つ日本として極端なブロック化の形勢に押しつめられない限り日滿のみのブロックに立てこもる事は容易に考へられないが今後の日滿經濟關係より一層緊密にしてより一層深い關係に立つに至るべきことは爭はれない
この意味に於て日滿經濟關係上大いに意義ある日滿博の成功を衷心より期待するものであり、十二分の財政的援助は出來なかつたが若し出來れば歸順匪賊の陳列はいやと云ふ程お目にかけ度い、
滿洲國今日の治安恢復狀況より云へば滿洲國主催の大博覽會の開かれることもそう遠き將來ではないと思ふ滿洲國現在の出品はその時こそすばらしい滿洲國發展の跡を語る偉い比較資料となるでありませう
と答へ主客歡をつくして、九時散會した

英露の經濟關係或は復活の前提か
サイモン、リトビノフ兩氏會見

（ロンドン廿三日發國通）廿六日のサイモン外相とリトビノフ會見は各方面の注意なひいて居るが英國側の一般的態度は英露經濟斷交を以て純然たる政治問題とし經濟問題でないから經濟會議の範圍外に屬するとし居る、他方蘇聯側では英國の禁止を飽く迄貿易障碍の一種だと爲し、米國提案の貿易障碍除去に關する決議案の趣旨にも當てはまるものと爲して居る、何れにするも兩氏の會見は英國對露經濟關係復活の重大出發點と觀られて居る

ランカシヤ側會合の結果により
日英正式の折衝を開始

（ロンドン廿三日發國通）日英民間協議會に關するランシマン商相の對日復答はその後依然遲延してゐるが、延引の理由は英當局が來週月曜日或は火曜日に開會されるランカシヤの各商業會議所及英國工業聯盟協議會の決定を待つてゐる爲である、門野顧問は數日來英當局及當業者と會見を重ねてゐるが具體的問題には未だ一切觸れずランカシヤの會合の結果が判明後始めて正式の折衝を開始する事になる筈である

日印協商正式取極めは松平大使と英政府間で

（東京二十四日發國通）三宅總領事の公電によれば、印度の意向はシムラにては日印代表が通商條約締結などの實質的な取決めを爲し、ロンドンにて正式外交文書としたいと言ふにある、之に對し外務省では、印度が外交權を有せず英國政府が印度代表に交渉權を附與する事は英國の對印度策上簡單には考へられぬ以上、我代表にも外交々渉權を附與する必要なしとし、從てシムラ會議終了後ロンドンにて松平大使と英政府間に外交文書作製の交渉が行はるる筈である

七年度の歳入剩餘二千二百萬圓

（東京廿四日發國通）大藏省では七年度決算の見積に就き概數の推定を行つてゐるが、左の如く剩餘金二千萬圓見當である
一、歳出不用額三千萬圓
滿洲事變費に伴ふ陸軍豫算經常部軍事費の不用額と大藏省の公債費
一、歳入超過千二百萬圓
租稅に於て九百萬圓程度減收だが電信電話收入一千六百萬圓增加し、專賣局益金は五百萬圓の增收の見込みで差引一千二百萬圓增收の見當である
一、從つて兩者併せて形式上の剩餘金四千二百萬圓で此の內歳出繰越金二千萬圓を控除するとも二千二百萬圓の剩餘金となり、七年度赤字公債未發行分二千二百萬圓を發行せずに濟むだらう

一月以降五月迄の對滿綿布輸出

（東京廿四日發國通）我綿布の對滿輸出一月以降五月迄總計は三千六百廿萬平方ヤードで昨年同期の三百廿八萬平方ヤードより十二倍激增一昨年同期より三倍の增加を示して居る

松島書記官歸朝
日印會議出席の爲め

駐滿日本大使館松島一等書記官は本省よりの歸朝命令により二十四日午前九時發急遽歸朝の途に就いた、右は今夏印度シムラに於て開催される日印通商會議に出席の爲で、同氏は東京に於て本省と打合せ後來る七月中旬頃シムラに向ふ筈で期間は約四ケ月の豫定である

經濟會議の前途悲觀は尚早
秋迄の休會は事實無根と
マック議長語る

（ロンドン廿三日發國通）米國代表部の爲替安定拒否聲明と共に經濟會議の前途に對する悲觀說は益々有力となり、會議を此秋迄休會するに決したとの說まで傳へられるに至つたが、二十三日マック議長は各國記者團に對し右の風說を否定し會議速進の意氣込みを語つた
經濟會議は愈々來週から第三週目に入るが大体國際會議と云ふものは何時も悲觀論の擡頭するものと相場が決まつてゐるもので、會議が此秋迄休會するなどと云ふ風說は全く執るに足らぬ

產金買上げは新京と奉天で
每週買上げ値發表

六月十四日公布即日施行された產金買上法は滿洲中央銀行國幣發行準備の
＝充實＝
を計ると共に國內產金上の獎勵を目的とするもので
あるからその買上價格は各種金塊相場等を斟酌しつつ產金買上獎勵の趣旨に合致する樣決定する方針であつて、今後は每土曜日に次週分の買上價格を發表する事となつてゐるが金塊相場の異狀な變動のある場合にはその都度買上價格を變更發表する、產金買上の場合は將來各主要產金中心地を指定する方針であるが取りあへず新京（中央銀行總行營業處）奉天（中央銀行奉天分行）に中央銀行產金買上處を
＝設置＝
する事になつた、第一回產金買上價格は一瓦分（瓦）につき二圓四十七錢（一匁につき約九圓二十六錢）で七月十日まで之を適要する見込である

交通委員會構成審議さる

（東京二十四日發國通）二十三日の閣議で設立に意見一致を見た交通委員會の構成は國防的見地から建設改良、統制に關する重要討議を決定する機關とし、會長は總理大臣を以て之に當て內務、陸軍、海軍、遞信、鐵道等の關係大臣及び各省關係局長並に若干の民間權威者を入れ鐵道會議、土木會議と連絡を保つ意向である

中銀週報

滿洲中央銀行每週紙幣及鑄幣發行額は二十日中央銀行より發表された自六月九日至十五日

發行額	一二八、九三六	一三〇、〇二〇	二九
準備額	七四、九六一	七三、三一〇	二五
保證額	四四、六三三	四六、九八〇	二二
鑄幣發行額	三、九六四	三、九九〇	

新郵便局員の事務講習

新京郵便局に於ては首都となつて以來著しく膨張した事務の爲郵便課ではさきに從業員の增員を行つたが其れ等に對して郵便事務及法規の講習を

工事落札

△司法部前假廳舍給水及消火栓裝置工事
落札七六〇圓、吉崎洋行
△法制局參議府及食堂メートル切替工事
六月二十三日午後二時開札
落札、松井電氣（示談）六月二十三日午前九時開札
△大屯警察署內部模樣替工事
落札一、二八〇圓、神谷工務所
△奉天國立圖書館電灯改修工事
六月二十三日午前十時開札
落札九八五圓、北川電氣
六月二十三日午前十一時開札

入札

六月二十三日
自動車チューブ 六本 二圓六〇錢 大同公司
チューブ 一二本 三二圓七六錢 昌和洋行
チューブ 一〇本 二九圓〇〇錢 同

安東だより
愛婦安東支部入會申込み者殺到

（安東發）安東愛國婦人會支部は豫想外の好成績で入會申込み既に九百名以上に達してゐるが發會式迄には一千名を突破すべく係員も晝夜兼行之が整理に忙殺され會員章も近日到着の筈で發會式當日までには全部佩用の事に努力中であるが、尚は本野會長は廿九日午後零時半安東着午後一時より安東高等女學校講堂に於て支部發會式擧行、式終了後同所に於て講演會開催、午後五時には新義州へ赴く豫定である

女中入用

御希望の御方は御來談有りたし
西公園前 中央ホテル

タイヤー	一〇本	一九四圓五〇錢	同
型錄整理戸棚	二箇	一二〇圓〇〇錢	山葉洋行
自動車タイヤー	二〇本	三七九圓二〇錢	大同公司
ローラー	五〇貫	七二五圓〇〇錢	日本タイプ
標文字	六〇箇	一六圓八〇錢	丁字屋
チエンメン（一〇本入）	一〇箇	一〇圓六〇錢	美煙公司
スリーキャッスル	五〇箇	八三圓〇〇錢	源興合
卒箱	二〇〇箇	四四圓〇〇錢	田中商會
インキ消液	一五〇箇	一五圓七五錢	北原紙店
筆	三〇〇本	一五圓〇〇錢	北原紙店
消ゴム（タイプ用）	一五〇個	四五圓〇〇錢	同
書狀サシ	一五〇個	一八圓〇〇錢	鮎川洋行
特製帳簿	三組	一〇圓五〇錢	昌和洋行
支拂豫算書	四五〇〇枚	七二圓〇〇錢	近江印刷所
回議箋	九〇〇冊	七〇圓二〇錢	文葉官紙店
原稿用紙	二四〇〇冊	三三圓六〇錢	北原紙店
切拔帳	一五〇冊	二六圓二五錢	同
タイプ用紙	四五〇冊	一三〇圓〇〇錢	鮎川洋行
出差旅費明細書	一五〇〇〇枚	二七圓〇〇錢	同
供用品保管カード書留	三〇〇〇枚	一五圓九〇錢	成文印
板目紙	九〇〇〇枚	一二圓五〇錢	北原紙店
トレツト紙	九〇〇個	九九圓〇〇錢	丸三合名會社
白紙	二〇〇〇枚	四九圓〇〇錢	同
トレシング	二本	五三圓〇〇錢	內田洋行
布告文	五〇〇枚	四五圓〇〇錢	文葉官紙店
タンサン紙	三函	一〇圓五〇錢	
狀袋	六〇〇〇枚	二〇四圓〇〇錢	鮎川洋行
模造紙	三五〇〇枚	六三圓〇〇錢	近澤洋行
吸取紙	四五〇〇枚	五七圓六〇錢	北京洋店
謄寫用原紙	九〇〇〇枚	五四九圓〇〇錢	同
附箋紙	一五〇〇冊	二二圓五〇錢	近江印刷所
回議箋	九〇〇冊	七〇圓一〇錢	文葉官紙局
インクローズドヒューズ	五〇個	一七圓〇〇錢	和登洋行
スターティングハンドル	二組	一二圓七二錢	滿洲モーター

天氣と氣温

二十四日の氣溫、最高二十八度一、最低十六度、二十五日の天氣南の風、驟雨模樣

人事往來

▲張實業部總長 二十七日午前九時大連出張二十九日朝歸京の予定

カウンター募集

新京百貨店食堂に從事、二十才前後の婦人に限る固定給支給す
御希望の御方は左記へ午前中御來談有り度し
新京ビル三階三十一號室

店員募集

一、甲種商業卒業程度 二名
希望者ハ履歴書持參本人來談ノ事市內ニ確實ナル保證人ヲ要ス
日本橋通一八
電機器商 合資會社 和登洋行

人氣の焦点―三笠町の夜の市
夜燈廣告
申込は左記へ
日之出町二ノ十四
東京マッチ社

運命の鑑定
我國豫言界の泰斗 東洋性相學會長
タアーイナカ外史先生親鑑
前總理大臣 高橋是淸閣下曰く……
進化哲學は眞に人生行路の羅針盤なり
不思議にあたる百發百中
雄志を抱いて滿洲に空しく日を送る人、事業前途の方針に迷ゐる人家庭の災害結婚の良否其他人間世渡諸問題即座に解決し暗黑より光明へ……
機を逸せず御越しあれ 時は金
注意 鑑定は一人宛故絶對秘密は他に洩しません
期間 自六月二十一日朝八時 迄六月三十日晩九時
新京日本橋通り驛前
旭ホテル內

新京商埠地の地代改正決定
いよいよ民政部へ許可申請
七月一日から實施

新京特別市では新財源捻出のため地代の値上げをなすべく商埠地貸付規則の改正を急いでゐたが、此のほど原案の作成を終り近日中に民政部の許可を得て來る七月一日から實施することになつた、新規則は從來六等級に分れてゐたのが特等および四等級に改め等級を一率に上げるとともに特等地は凡そ二倍に、其他はそれ以下に繁華の程度如何によつてそれぞれ料金の引上げを行つた同時に從來哈大洋で納入されてゐたのを此際國幣建に改めることになつたが、その結果現在の地代總額國幣三萬七千四百九十四圓が一躍國幣七萬三千三百九十二圓に上る勘定である、なほ新規則により從來一ケ年分を一度に納付してゐたのを四期に分つて納入することとなつた新規則による商埠地の等級及び貸付料金は左の通りである

△特等地 一畝につき一ケ年 國幣七十六圓
△一等地 同上 五十六圓
△二等地 同上 四十圓
△三等地 同上 二十四圓
△四等地 同上 十四圓
△客地 同上 十六圓
△耕種地 同上 十圓

サーカス團を脫れ出た少年
途方に暮れ路頭に泣く

【安東電】二十二日午後五時ごろ安東三番通り三丁目四大谷由太郎氏宅前で十二、三歲の內地人少年が頻りに泣いてゐるので大谷氏が自宅に引入れ保護を加へてゐるが、右少年は本月一日以來市內三番通り三丁目で興行中であつた富田サーカス團で働いてゐた京城府南大門通り一〇三宮本鐵工所主の息子榮次君であることが判つた、榮次君は九才の時右サーカス團に加はり爾來各地を巡業中であつたが今日まで過酷な待遇に堪へ兼ね再三脫走を企てたが目的を果さず今日に至つたらしく、家庭には繼母あり面白からぬ事情あるらしく、目下安東署では滿鐵社會係と保護策研究中で一方親許に通知を發した榮次君は可愛らしい子で

京城で小學校三年に通つてゐる時サーカス團に連れられて行かれました、その間一度逃げ出しましたがまた無理に連れ歸されて終つたんです、僕本當にサーカスに行くのはイヤです死んでもイヤです

と旅の燕の悲しみを語つた

各師團長來京

二十七、八兩日開催せられる在滿各師團の師團長會議のため諸將星左の時刻に新京着の豫定である

▲廿五日午後六時五十五分西中將
▲同日午後七時五十分井上中將
▲廿六日午後三時二十五分廣瀨中將
▲同日午後七時五十分、松木中將、坂本中將、安藤中將

富美丸殺人事件調査の野口書記生
現場到着

【東京二十四日發國通】富美丸の殺人事件調査の爲ウスカムに向つた野口書記生發の公電に依れば、野口書記生は二十一日午後ウスカムのゲ・ペ・ウ隊長を訪問太刀風艦より觀たる情報を通告し調査船金鵄丸の沿海航行許可並に案內人附添を要求し現地調査に着手した

漁夫虐殺事件で
太田大使ソ聯に抗議

【東京廿三日發國通】カムチヤツカ東海岸に於ける邦人漁夫二名の虐殺事件に對し太田大使は我政府の訓令に基づき二十一日ソ聯外務次官ソコルニコフ氏と會見して實情を說明抗議を申入れたが本事件に對するソ聯側の態度に就いて二十三日外務省に報告し來つたところによればソコルニコフ氏は太田大使の抗議に對しソ聯は出先官憲に對し實狀調査方を命じおけるも未だ復命なきため實狀判明までその儘受入れ難い、野口書記生の現場派遣については出來る限り便宜を圖るが陸路は容認し難きを以て農林省の監視船を利用されたい日本の要求たる日ソ兩當局の共同調査は應じ難し、我々は一方的に調査をする積りである

と回答し來つた

若き學生達の
滿洲國實地視察團
八月上旬新京着の豫定

急速な發展過程を辿る新興滿洲國を向學心に燃える若人の手により

『實地』に踏査、研究せしめ將來の滿洲國飛躍に備へる一方日滿學生をしつかり結びつけるべく計畫された日本全國各大學、專門學校學生よりなる千二百名の滿洲調査隊は着々準備を進めてゐたが愈よ七月十五日世界周航々路の一萬噸級豪華船りおでじあねろ丸を仕立て神戶出帆渡滿、大連經由奉天着奉天にて四ケ分團に分れ、それぞれ專門により各地を視察、八月上旬新京に集合の上、工、鑛、商、農、土木、植林、動物、地質等十數班に分れ南滿、北滿、更に熱河の奧深くそれぞれ食糧、衞生、警備の各班を引きつれ徹底的に實地踏査を進めることとなつてゐるが

『各團』の新京着までの日程は次の如くである

▲第一分團(學生二百十一名教授五十三名)二十八日二十三列車で奉天より鄭家屯へ二十九日二十三列車で鄭家屯より洮南へ、三十日十九列車で洮南より龍江へ、三十一日一列車で新江より克山へ八月一日一列車で克山より海倫へ、二日二列車で海倫よりハルビンへ三日三列車でハルビンより新京へ、六日一列車で新京より吉林へ、七日二列車で吉林より新京へ、

▲第二分團(學生二百六十三名、教授五十三名)八月三日二十三列車で奉天より鄭家屯へ、更に六十一列車で通遼へ、四日二百二十二列車で通遼より大虎山へ、更に百三十一列車で錦縣へ、五日錦縣より四百三十一列車で北票へ、六日四百二十二列車で北票より錦縣へ更に百十二列車で奉天へ

▲第三分團(學生二百六十九名教授三十三名)三十日百十一列車で奉天より錦縣へ三十一日百三十三列車で錦縣より連山へ、葫蘆島往復更に百十三列車で山海關へ八月二日百十二列車で山海關より奉天へ、三日十五列車で新京へ、更に一列車で吉林へ四日二列車で新京へ

▲第四分團(學生二百七十四名教授三十三名)二十九日百十一列車で奉天より山海關へ三十一日百十二列車で山海關より連山へ葫蘆島往復八月一日百十二列車で錦縣より奉天へ、六日十五列車で新京へ、更に一列車で吉林へ、七日二列車で新京へ、新京で四ケ團合併し、

八月十日午前六時新京發臨時列車で雄基へ向ひ敦化着午後七時、十一日敦化發午前四時圖們着午後四時の豫定である

驛構內の賣品を
ぼらぬやう 調査

新京鐵道事務所では最近の旅客殺到期に際し、凡ゆる方法を以て旅客の滿足をはかるべく、サービスに萬全を期してゐるが、今回更に驛構內賣店及驛ホーム立賣人の販賣價格を統一合理的になし、旅客の便益を計る事となり、管內各驛に對し、販賣價格の呈示方を求めると共に販賣價格の調査を行ひ、暴利を貪るものはごしごし販賣を禁止せしめる方針の下に調査の歩を進めてゐる

ハルビンに
愛婦支部を開設

【ハルビン廿三日發國通】本野愛國婦人會々長は二十四日午後來哈するが、これを機としてハルビンの婦人團体は愛國婦人會の支部をハルビンに開設することに決定、從來の諸團體を打つて一丸とし、以後益々所期の目的に向つて邁進することとなつた、尚二十四日午後七時よりハルビン公會堂に於いてハルビン婦人會主催の講演會が開かれる筈である

熱河內蒙の秘境を探る
學術調査團七月末內地出發

【東京廿四日發國通】熱河省及び內蒙古の秘庫を探る德永博士を

『團長』とする學術調査團は動物學、人類學、生物學、地質學其他の學界權威者を網羅して愈々七月廿四日東京發大阪に一泊、神戶より大連に渡り卅一日新京到着、執政と會見して八月五日北票に到着學術的探險を開始する事となつた探險根據地は北票から凌源、平泉、承德、灤平、赤峰、建平、朝陽等順次移動し二日乃至十日各地に滯在合計八十日に亘り調査を遂げ十月廿日北票で解散の豫定であつて、一行の活動に依つて發表される調査の結果は世界驚異の的となるだらうと見られてゐる、

一行の學者中には上海自然學研究所主任研究員清水三郎博士同研究助手佐藤捨三氏も含まれ

『一行』の探險地には土匪橫行して危險なので陸軍將校並に在鄕軍人四十名餘が警護の任に當る筈である

五、一五事件
海軍は廿四日

【東京廿四日發國通】五・一五事件海軍側軍法會議は廿三日午後一時海軍省で法務局と辯護人との協議の結果

一、第一回公判期日を七月廿四日とす
一、軍法會議は東京海軍軍法會議が主管するが法廷は便宜上橫須賀鎮守府軍法會議法廷とする
一、判士 海軍少佐 大和田昇
　海軍大尉 藤尾勝夫
　海軍大尉 木阪義胤
一、法務官 高頓治
一、檢察官 法務官 山本孝治

特別辯護人として被告の同窓二名を許可する

北海道紋別金鑛事件で
三木武吉氏召喚

【東京廿三日發國通】五十億圓の金鑛問題で好話題となつた三木武吉氏計畫の北海道紋別金鑛事件は轉賣に絡み疑獄を生じ警視廳は二十三日三木氏に出頭を命じたが病氣と稱し出頭せず二十五日檢事局に出頭する筈である

秋田郊外の
銃砲店火藥貯藏所自然爆發

【秋田廿四日發國通】秋田市郊外の三田銃砲店火藥貯藏所は昨夜十時自然爆發し附近民家のガラスを破壞したが、幸ひ人畜の被害はなかつた

將來を期待される
大黑河を語る
橫井前大黑河特務機關長

今回參謀本部附に榮轉の途軍司令部に立寄つた元大黑河特務機關長橫井少佐は廿四日黑河及びヴラゴエシチエンスクの現狀につき左の如く語つた

黑河は元來露領と密接な貿易關係を保つて小興安嶺方面よりの產金、毛皮、木材、羊の集散地として拓けた町であつたが、それが

『疲弊』を始めたのは一九二九年の蘇支事變からで、更に昨年四月馬占山が黑河に到つて以來といふものは町は極度に衰へ人口は漸く一萬にまで激減して了つたし食糧の缺乏は實に甚だしいものであつた、偶に私が赴任してからは專ら食糧の補給に力を致して食糧問題の解決を急いだのであるが最近に至り漸く商民の戶を閉すものもなくなり人心は再び活氣を呈する樣になつた、且つ五月中旬以後はハルビンより船が入港し物資は俄かに豐富になつたかの觀がある、治安の狀態も今徐景德將軍の率ゐる騎兵第三旅が熱心に治安維持に當つてゐる爲極めて人心平靜で軍隊の秩序も極めて整然としてゐる、現在黑河に在る日本人は男女三十一名で、中男二十名は日本人官吏である

『露人』はソヴイエート領事館員、其他が二十名所謂白系露人は八十名位である、交通は四月中旬から十月下旬迄は主として船を利用してゐるが、冬は自動車で往來する、黑河には近く飛行場が完成するし來月頃には定期航空路が開けるから追々交通も便利になることと思ふ、對岸のブラゴエシチエンスクには入國が許されないから、よく樣子が分らないが聞くところに依れば物資の缺乏は實に甚だしいものでマツチが一個十五圓黑パン一塊が百二十ルーブルと云ふ樣な現狀で對岸の黑河は同じマツチが十五錢で買へると云ふ實に皮肉な

『對照』を見せてゐる、何れにしても黑河の發展は探險隊などと結びついて將來の發展に期待されるものが少くないと思ふ

新京警備隊
幹部挨拶に歷訪

新たに新京警備の任に就いた岡本千城少佐は二十四日同〇隊の幹部將校を帶同着任挨拶に各機關を歷訪した、岡本〇隊は松木〇團に屬し興安嶺方面を始め各地で勇名を轟かした將士である

千葉上等兵遺骨到着

二十五日午後三時三十五分着列車で獨立守備隊千葉上等兵の遺骨到着

接戰十七合
オール新京軍に凱歌
昨日のオール安東戰

第七回洲外野球聯盟大會リーグ戰第一回は二十四日正午から新京西公園グラウンドで擧行、先づ意氣揚々たる四チームの選手入場式があつて各主將の國旗掲揚式は新京商業學校生徒バンドの演奏裡に嚴肅に行はれたが續いて荒木後援會長主催者を代表し一場の挨拶を述べ岡村參謀副長の見事な試球式によつて新京對安東の第一回戰はファン待望裡に新京先攻で開始された、兩軍よく奮戰し十七回の補回戰に入り漸やくにして新京一點をリードし安東軍遂に涙を呑む閉戰午後四時球審係、壘審渡、吉野、梶原

試合經過

第一回 (新京)小幡(兄)三匍、小幡(弟)右中間深く二壘打し淺香の三匍に三進小野四球走者一、三壘に依る好機を迎へたるも保田三匍に空し、(安東)三者凡退

第二回 (新京)古賀遊匍後藤戶三壘右を拔く安打に出たるも、高橋の遊擊强襲に重殺を喫す(安東)上條、右前安打、服部の犧打に二進吉岡の中前安打に上條生還吉岡二壘に刺され酒井(弟)左飛、安東一點を先取

第三回 (新京)川田左前安打小幡(兄)が左前へ安打した小幡(弟)の犧牲バンドに兩者進壘淺香、の三匍を野手一壘高投に川田生還、尙は走者一、三壘の好機に淺香二盜に刺され、小野遊匍に終る(安東)三者凡退

第四回 兩軍無爲

第五回 (新京)高橋遊匍失に生き川田の三匍に高橋封殺小幡(兄)の遊匍に川田を封殺小幡一匍(安東)服部遊匍失に生き、吉岡の投匍に服部を二壘封殺、吉岡二盜ならず酒井(弟)中飛

第六回 (新京)淺香遊匍小野翼線上に三壘打をかつとばし保田のスクイズに破れたるも捕手三壘高投に一點をリード、保田左飛、古賀中飛(安東)瀨戶山、三壘後方にテキサスし有馬の犧打に進壘酒井(兄)一邪飛、三好左飛を左翼手轉倒し、瀨戶山生還し三好二進、尾崎投匍に終るも再び同點となり、試合佳境に入る

第七回 (新京)三者凡退、(安東)上條、投匍、服部遊匍吉岡、よくねばり四球に出たるも、酒井(弟)二飛に空し

第八回 (新京)小幡(兄)左飛、小幡(弟)中前安打、續いて、淺香、中前に安打したるも小野中飛、保田左飛新京第三回の好機を迎へた(安東)瀨戶山、遊匍、有馬遊匍高投に生きたるも二壘着ならず、酒井(兄)右飛

第九回 (新京)古賀、四球を利し、田中(藤戶代打)の犧打に古賀二進高橋の三匍は古賀を二、三間に挾殺し川田、左前安打に出たるが小幡(兄)左飛(安東)三好、右前安打に出で、二盜し、球後方に轉々する間に三盜、無死三壘に依る絕好の機會を迎へたるも高橋の好投で尾崎三振楠木(上條代打)上條一邪飛壘手のスタンドに入つて捕へなる美技と相待つて愈々補回戰に入る

第十回 (新京)小幡(弟)二飛、淺香三匍小野右飛(安東)吉岡、中直酒井(弟)三匍一壘失に生き瀨戶山の三匍に酒井、二壘封殺、有馬の遊匍に瀨戶山を二壘に封殺

第十一回 (新京)保田、四球に出で古賀の犧打に二進、田中、四球に出たるも高橋中飛、川田、四球に二死滿壘、小幡(兄)左直に機を逸す(安東)酒井(兄)左飛、尾崎左前安打、楠木、投匍

第十二回 (新京)小幡(弟)捕邪飛、淺香投匍、小野投手拔き安打、(代走、淺香)保田左前安打に保田二盜成功し走者二、三壘による好機も古賀の遊匍投を、一堅手の妙技に惜しや、物にならず(安東)服部の右直を野手、轉倒よく之を手中に收め愈々白熱に拍車を加へ、吉岡遊飛、酒井(弟)二飛

第十三回 (新京)田中第一球を中前安打し、高橋捕邪飛、田中二盜敢行、球中前へ轉々する間に三進、川田見送りの三振、小幡(兄)遊匍(安東)、瀨戶山、四球、有馬の投手前バントに瀨戶山を封殺、有馬二盜ならず、酒井(兄)三振

第十四回 (新京)三者凡退(安東)三好尾崎共に中飛後楠木、一二壘寄安打、服部右飛テキサス遊飛

第十五回 (新京)保田三匍、古賀右飛、田中三遊間拔いて出で直ちに二盜高橋右飛(安東)酒井(弟)三匍失に生き、筒瀨(瀨戶山代打)二匍、酒井封殺、有馬、左翼深くよい當りをみせたれど左翼の好守に阻まれ筒瀨の離壘惡くアウト

第十六回 川田右前安打小幡犧打に二進小幡(弟)の二匍に三進したるも淺香二匍(安東)三者凡退

第十七回 (新京)小野、初球を中前安打し(代走淺香)保田の犧打に二進古賀の二匍を一壘手ハンブルし走者一、三壘に依る無二の好機田中も亦一壘へ生き尙一死一二壘に走者あり、高橋の三匍に古賀を封殺、捕手索制球惡く、田中三進、川田の左飛に終るも、一點を得(安東)服部四球に出で(代走有馬)吉岡の犧打に二進酒井(弟)三飛筒瀨、右前安打に有馬、長驅本壘をつき右翼好投し間髮にて、刺され、接戰十有七合の幕をとず

得點

新京	0	0	1	0	0	1	0	0	0
安東	0	1	0	0	0	1	0	0	0
新京	0	0	0	0	0	0	0	1	
安東	0	0	0	0	0	0	0	0	

2 3

安東		新京	
酒井兄	6	小幡兄	6
三好	2	小幡弟	7
尾崎	4	淺香	8
上條	3	小野	3
楠	PH	保田	4
服部	1	古賀	2
吉岡	8	藤戶	5
酒井弟	7	田中	PH
瀨戶山	9	高橋	1
有馬	5	川田	9

安東		新京
59	打數	62
9	安打	14
3	犧打	5
2	盜壘	3
5	三振	1
3	四死	5
5	失策	4

▲三壘打 小野(新京)
▲二壘打 小幡(新京)

大會雜觀

△大會最初の一戰安東對新京今年は初顏合せだが何れともつかぬ好取組、由來安東は弱そうに見へながら大會ではチョイチョイ强敵を破る言はば州外聯盟のダークホースと言つた所△二回裏に安東一點入れると三回裏に新京一點返して同點のまま進んで度か六回裏小野の見事な三ルイ越しのヒツトで一擧三進した後安田のスクイズを見破つた服部投手のウエストボールに裏をかかれて三本間にはさまれたが捕手の高投で奇蹟的にホームイン、三好、捕手マスクを投げ出してくやしがる△其裏で三好の打ち上げたレフトのイージーボールを小幡弟足をすべらして尻餅をつき一點取られる△三好君も復讐をやつて安心した事だらう△二對二の同點のまま九回に入つた新京一死走者二ルイを得て得點するかと思はれたが遂に得ず△裏三好一、二ルイ間安打に出て二盜の際捕手よりの投球を小幡橫にはぢいた爲一擧三ルイに進み新京大危機に臨んだが尾崎、楠の二打者を三振に打取り服部の一ルイスタンド際のファールを小野轉倒し乍ら受けてチエーンヂは新京軍の大手柄△十一回表服部の肩もそろそろ荒れ出して二死ながら滿ルイにしたが新京又も機を得ず△十二回裏服部の打つたライナー性右翼フライを川田轉びながら捕つたのはファインプレー、そうそうスコアボールドが一杯になつて又一回日に逆戾り、大會としては珍らしい事だ△社會係の高橋君が擴聲器でカウントを場內にアナウンスする、放送局もテツト裏で放送する新京のグラウンドでは初めての風景△十四回になつた時洲外大會の新記錄ですと高橋君アナウンスする全くそうだらう△新京軍は服部の緩球に惱まされ、安東軍は高橋にコントロールされて双方所謂振はず守備も互格と言つた所全く好い取組だ△接戰遂に十七回新京漸く一點を入れて三對二安東も破れて恥なし兩軍ともよく戰つた(白浪生)

排球競技練習
滿人女生徒選手達が

滿洲國體育協會新京支部では全滿女子排球競技會が來る九日新京で開催されることになつたので、特別市內の女子中學、女子高等小學、吉長鐵路および萃文その他より選手を詮衡し毎日午後一時から新京高女校庭で練習することに決定し二十四日から開始した

郵便局局員募集

新京局では日每に多忙を極め行く事務の爲に從事員、若干名を增員する事となつたので希望者は自筆の履歷書を持參郵便課迄出頭せられたいと、なほ資格は中等學校卒業以上にして市內に保證人を有する奮勵の士をえらぶと

DANCING HALL
新京會館
テイダンス
また日曜日が訪れました……
雨後の爽やかな御氣持にて
今日の御淸遊を!!
二十五日(日曜日)午後二時より
DANCING HALL
新京會館
T.K.

半日の激務の後に
朗かな美人のサービス
午後の能率百パーセント!!
是非一度
富士スペツシャルランチを!!
自午前十一時
迄午後二時
(コーヒー付七十錢)
サロン富士
電話三四五六番

趣味と家庭

これから恐ろしい子供の寝冷に
―その豫防と有効な腹巻―

夏になると子供がよく消化器を犯されます。これはただ食物の

…關係… のやうに思はれますが、それよりも夏の炎熱そのものが人體に及ぼす影響の方が多いのです、それと共に寝冷も原因となることがあります、人間が眠つてゐるときは内臓に充血するため、皮膚の血液環流が少くなるので、皮膚が冷たくなる、ところが腹部のやうに常に衣服に被はれてゐる場所は皮膚の抵抗力が弱いために、お腹が冷えると直ぐに腸の機能が弱くなります、寝冷が消化器障碍の原因となるのはこの故です、それ故どんな場合にも

…腹部… を冷やさないやうに注意することが必要で、それには就寝の際必ず腹巻をしてゐなくてはなりません、それから寝冷を防ぐために、寝衣をあつくしたり、蒲團を澤山かけたりすると、それがなほ寝冷の原因となるので、それは厚着のため子供が汗をかくからです、暑いときは蒲團の代りにごく薄い掻卷か單物で充分です、そして手足を蒲團のそとに出しても

…寝冷… する心配はありません、お尻を少しくらゐまくつてもお腹さへ暖かくしておけば

ところで子供の腹巻には何が一番よいかといふと、腹がけといつて胸から腰のあたりまでを包む式のものが、ありますがあれは肝腎の腹部を保護する上にさしたる効はありません

腹巻はやはり布を腹にくるくると巻くのでなくては駄目です、それもネルなどよりも晒木綿の方がよいのです、ネルは子供の軟かい皮膚を刺戟するうへ、汗をはじくのでその汗のために却つて肌を冷やす惧があります、晒木綿を巾半分に折り

…三重… ほど巻くのが一番理想的です

夏と子供の間食
先づ親が毒味すること

夏は自然夜更しをすることが多いので、夜晩く間食をする癖があるが、それが子供に恐るべき急性胃腸カタルの原因となることが度々ある

子供に食物を遣る前には、必ず親が先づ毒味をすることを忘れてはならない。子供のすきな「シュークリーム」とか饅頭、餡パンのやうなものは中味の腐敗して居るのを氣付かず、やつてしまつてから後に後悔することが度々ある、冷蔵庫に貯蔵したものは安心と時々腐敗したものを遣ることがある、殊に牛乳などの冷蔵庫に貯へたものは、先づ親が毒味をして、新鮮であるかどうかを確めた後に遣るが必要である

海の外から

□固型煉乳の出現　最近或るロシア人が印度に於て煉乳の固型氷結に成功したが、此の方法によれば貯蔵も至極便利で何等變質もしないと

□穀物倉庫の新改革　近頃スエーデンでは一、二時間置きに倉庫内に新鮮な冷めたい空氣を吹き送る様式が提唱されてゐるが、その眼目は穀類を完全に乾燥換氣せしめる爲從來の様な大貯藏庫の必要がないところにある

□五十八尋の潛水記録　英國海軍では從來通常の潛水着をつけて深く潛ぐり、潛水作業をすることに鋭意苦心してゐたが、最近潛水服を改造し、且つ關係裝置にも變更を加へて、遂に五十八尋の潛水に成功した

□夏出來るスキー練習　最近ドイツではローラースケートとスキーとの合の子のやうなものが流行してゐるが、その感じはスキーと少しも違はないで雪のない處でもスキーの練習が出來るといふ譯である

婦人公論　七月號

吾が子をいつまでも子供と思ひ込み、子供として扱ひ度い心―此の本能こそ親心の恐ろしい油斷と紙一重ではなかつたか？子供は知らぬ間に大人になつてゐる。子供の親の氣着かぬ間にごんな過を犯かしてゐるかも知れない、其處に恐しい悲劇が生れる、まだ肩揚げの取れない十五才の少女が、その家庭教師の獸慾の犠牲となり修學旅行先で「父なき子」を分娩した―奈良女高師附屬實科女に突發した此の戰慄すべき事實を大きく取り揚げたのが「婦人公論」。宜なるかなである、是れは取り揚げない方がごうかしてゐる、そのの場當りな記事や、愚着きのお座なり記事に厭き飽きたがる今日雜誌界の不振にあつて、敢然此の問題をシーソーゲームをやつた「婦人公論」の手柄を先づさる、憤り生くる十五の愛娘を恩師の毒牙に奪はれ無明の人生を辿々しく生くる如月師の「娘を奪はれた失明の父の手記」誰れか肺肝を抉られざるものあらう更に此の問題を「制服の處女を守る會」と云ふ座談會に結びつけ新界の權威者を集めて、あらゆる方面から眞面目に、興味に、そして親切に此の問題を批判してゐる、その遺憾のない眞面目さこそが、案外局外者の立場に立ち作がら一般讀者をして却つて緊張させ三考させると云ふ意味で若き子女を持つ兩親は勿論、教育當事者一般に此の記事を敢て推薦めする、敢て「婦人公論」の提灯持ちをするのではないが、是れは同じジャーナリズムの正道を理解して貰ひ度い我々からの要求でもあるから……。

次が「夏に起つた女の危機」

結核・胃腸

病衰弱恢復に効く軍隊の「熱量食」
―○―熱河討伐に役立った超榮養の内容と利用法

そのかみの大和武士は「腹が減つてもひもじうない」とか「武士は食はねど高楊子」などと、微苦笑のうちに、饑餓を超越してゐたものですが、それは士氣を鼓舞するため、やせ我慢で、實際には減つては戰が出來ぬ」と本音でせう。

かやうに、軍人にとつては兵器や彈丸よりも大切すが、殊に今度の北滿平定界戰史上、未曾有の活躍軍が、初めて體驗した零下の酷寒で

食糧不足の時

……

榮養劑に必要な三ッの條件
先づ病人の胃腸に吸收される物を

……

胃腸病、便秘が治り痔疾も好轉
（勝者）野村茂夫

療養体驗

……

圍碁新手合（三局の八）
征が利かず　反對に取られる（四十四）黒頭巾評

三段　石塚行誠
三子　鶴岡隆

……

科学ニュース
サイダーと黴菌

……

萬年筆はエキストラに限る
本品は國産品中一番實用的な優秀品として好評を博して居ります
只今割引特賣中
五十有餘の萬年筆エキストラの カタログ無代進呈
東京市芝區櫻田本郷町體育館前・發賣元 明盛堂進製作所 電話芝三八〇一〇番・振替東京五四三番

電話開通
四七九〇番（シナレ）
▲新京室町公學校前
土木建築請負業 和成公司
吉村元七郎

移轉御通知
今回左記の處へ事務所移轉致し候間此段御通知申上候
新京百貨店脇 入船町四丁目三十一ノ二
辯護士 沼田勇
電話二一四七番

ダージリンの精 アッサムの粹 兼備 風味と芳香
眞に世界に誇る可き純國産
三井茶園製
日東紅茶
（市内各食料雜貨店に有り）

最も理想的に出來た
新案特許 萬代フスマ
叩いても踏んでも穴のあかぬ堅牢無比の新發明品然も値段は普通のフスマと同値
新疊並表替上敷
サカエ式機械床製造販賣
新案特許萬代襖特約製造
新京東二條通 兒玉疊襖店 電二三九〇

眼科專門
診療時間 自午前八時 至午後六時（日曜祭日午前中）
知識醫院
假診療所三笠町四丁目廿六
醫學士 知識吉彦

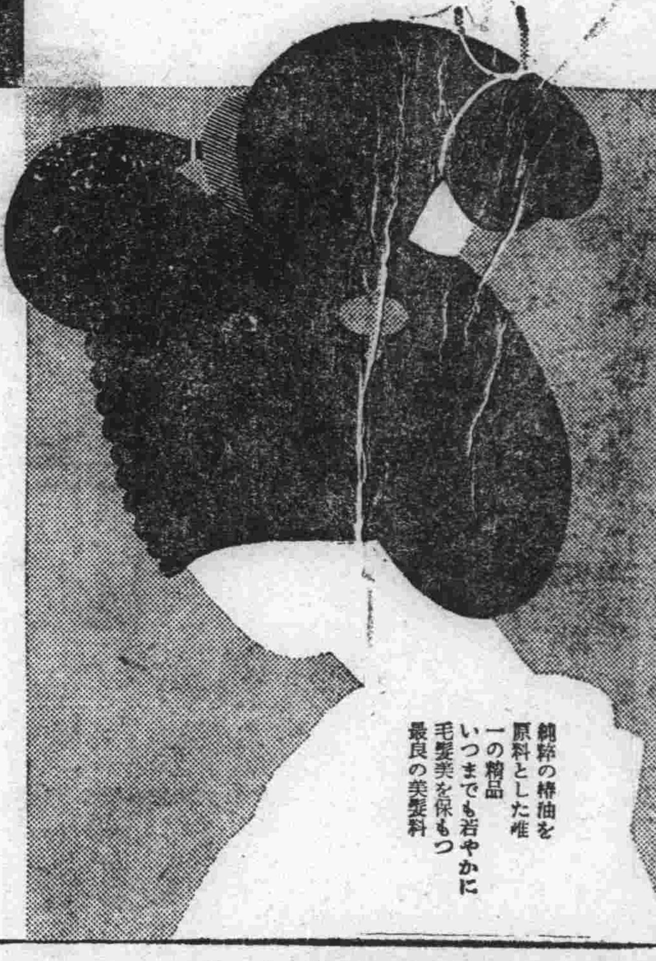
滿洲語速成研究員募集
一、資格　初學者
一、教材　簡易支那語會話篇
一、開講日　七月四日（申込八三日迄）
一、時間　午後七時半…九時半
一、期間　三個月半
一、研究料　六圓（三個月半分）
尚本人の學力により右の外毫夜間部共に隨時入社し得
新京東二條通四三番地
滿洲語學研究社

本社推奨 日本優良商品紹介號

髪の魅力

うきてるやうな美くしさ
その艶
その潤ほい
その芳香
いづゝであげた結ひ榮え

イヅツコウユ
香油



純粋の椿油を原料とした唯一の精品
いつまでも若やかに毛髪美を保もつ最良の美髪料

東京市日本橋區人形町 本舗・井筒

錠劑 理想的染髪料

み代ぬれ羽

御使用上の特徴
1、用法は簡易にして染着早く染髪後の洗髪に多量の湯水を要せざる事。
2、漂白劑過酸化水素を用ひざる事。
3、染髪後襟枕等に附着の憂絶對に無き事。

經濟上の特徴
1、自然の黒髪の色艶を現はし其美しさを長く保つ事。
2、錠劑なるが故部分的御使用に適す事。
3、錠劑なるが故効力不變にして携帶に便利なる事。

御使用法
1、染液のつくり方法　甲乙二種の錠劑を夏く粉にして小皿に取り、添付の水量器で夏季は水、冬季は微溫湯を計り入れ箸で攪拌なさいますと良く混り、漸次染液が濃厚となります。
2、染髪　その濃厚となりました染液を、少量づゝ櫛につけて充分梳く樣にしてお染め下さいますと良く染り、早く乾きます。(地肌へついても御洗髪の時に綺麗に落ちます)
3、整理　御着けになつた染液が乾けば乾く程良く染まります。良く乾いてから御洗ひになりますと湯水が澤山要りません。

定價表	
水量器付（甲乙六錠入）	三十錢
小 水量器付（甲乙十二錠入）	
大	五十錢

製造元 東京 服部松榮堂
特約代理店 奉天小西關大街路南 佐藤廣濟堂藥店
支店 遼源縣鄭家屯・通化縣紫草路・蒙古白音太來

ライトインキ

近頃 どの書類を見ても皆ライトの匂ひがする オールライト!!!

凡ゆる萬年筆を生かして働かせる

大塲小塲各種 各文具店にあり

筆記用には チャムピオンインキ

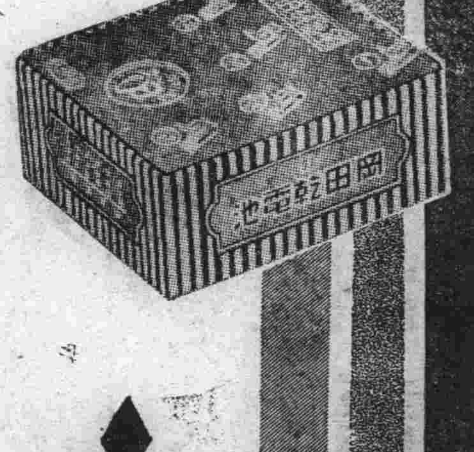
東洋最古最大のインキ工場
篠崎インキ製造株式會社
東京・大阪・長岡

登録商標

岡田乾電池

關東廳 總督府 陸海軍省 遞信省 文部省 指定工場

滿鐵御用



ラヂオ用 通信用

代理店
三菱商事株式會社
大連支店 大連市山縣通
奉天出張所 奉天淀町五